

令和2年度 卒業年次生に対する学修成果達成度調査報告書

令和3年4月7日

別府大学短期大学部

短大企画運営会議

卒業年次生に対する学修成果達成度調査の実施について

大学企画運営会議

短大企画運営会議

本学では平成30年に3ポリシーの見直しを実施しPDCAサイクルのシステムを確立した。このPDCAサイクルにおいて、学修成果の評価指標の一つとして学生自身による学修達成度評価を掲げており、すでに「ポートフォリオ学修支援システム」において半期毎に学生による履修科目毎の自己評価が実施・蓄積され学生指導・教育改善に活用されているところである。本学の教育・研究環境のさらなる向上を目的として、この科目毎の学修達成度の自己評価を総括するための在学期間全体を通じた学修成果の達成度調査を実施する。

実施方法

調査対象

別府大学・別府大学短期大学部 卒年次生

調査期間

2021年1月12日～3月17日

調査内容

別紙

調査方法

moodleのアンケート機能により実施

webで一定期間実施し、未回答者は試験期間や卒論発表等で個別指導する。さらに成績発表、卒業式での回答を強く指導することで回答率95%以上をめざす)

別府大学短期大学部 卒業時アンケート内容

この調査は卒業される予定の学生の皆さんに大学での学修を振り返ってもらうことで、本学が定めた学位授与の方針（Diploma Policy：DP）の達成度を皆さん自身に評価してもらうものです。入学時からの自身の成長や、これからの社会生活で求められる能力を思い浮かべて回答してください。また、学生生活の様々な活動を振り返り、後輩や教職員への意見・感想もあわせて記入してください。

調査結果は本学の教育・研究の改善のために活用されます。

DPについて

1. 思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。
2. 建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思えますか。
3. 独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。
4. 人間の探究についての教養は身につきましたか。
5. 自然の摂理についての教養は身につきましたか。
6. 社会の文化についての教養は身につきましたか。
7. 情報リテラシーは身につきましたか。
8. 外国語リテラシーは身につきましたか。
9. 運動や健康維持・増進についての基本的なりテラシーは身につきましたか。
10. あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。
11. 専門分野の知識や技術は身につきましたか。
12. 論理的に考え分析する能力は身につきましたか。
13. 常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。
14. 組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか。
15. 他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。
16. 自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。）
17. 場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。
18. 国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。
19. 図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。

学生生活全体の振り返りと大学・後輩への意見

1. 在学中に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい（複数選択可）
2. 成長できた、と思う経験を教えてください（自由記述）
3. 卒業後の進路は希望に沿ったものですか。
4. 大学で学んだことが進路において役立つと感じていますか。
5. 大学に期待すること（自由記述）
6. 後輩へのメッセージ（自由記述）

卒業年次生に対する学修成果達成度調査 回答状況概要

回答率 98% (248/252) (3/11現在)

食物栄養科	100% (53/53)
初等教育科	98% (184/188)
専攻科初等教育専攻	100% (11/11)

卒業年次生に対する学修成果達成度調査結果の分析

各質問において、「かなり身についた」（5点）～「ほとんど身につかなかった」（1点）としたときの回答全体の平均点および回答分布から卒業年次生の学修成果達成度を確認した。各質問はDPと対応しており、調査結果をDP達成度の観点から分析した。（カッコ内の数値は過去2年分の結果）

ディプロマ・ポリシー

1. 教養（人間性の形成に資する幅広い知識、技能）

DP1(1)の評価

質問1「思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。」平均4.21（4.23, 4.24）

質問2「建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思えますか。」平均4.12（4.15, 4.18）

質問3「独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。」平均4.10（4.11, 4.19）

※カッコ内の数値は昨年度結果

昨年に引き続き若干の低下傾向にあるが、高い自己評価結果となっている。上位評価である「かなり身についた」「ある程度身についた」と回答する学生が全体の90%を超えていることから、DP1（1）「短期大学の教育に必要な知識・技能と思考力・判断力・表現力などの基礎的な素養を身につけ、建学の精神及び教育目的・教育目標等を理解している。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(2)の評価

質問4「人間の探究についての教養は身につきましたか。」平均4.15（4.20, 4.18）

質問5「自然の摂理についての教養は身につきましたか。」平均3.98（4.09, 4.06）

質問6「社会の文化についての教養は身につきましたか。」平均4.00（4.09, 4.00）

自然の摂理や社会の文化についての教養については、「自然の摂理の教養」が4を下回るなど昨年と比較してやや低下傾向を示す評価となっているが、上位評価数は全体の84%と依然として高いことから、DP1(2)「人間の探究や自然の摂理、社会の文化などの基礎的教養を身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(3)の評価

質問7「情報リテラシーは身につきましたか。」平均4.08（4.10, 3.92）

質問8「外国語リテラシーは身につきましたか。」平均3.46（3.45, 3.35）

情報リテラシーは昨年同様に4を上回っている。外国語リテラシーは0.01ポイント向上し増加傾向があるものの4を下回っている。情報リテラシーは上位評価数が全体の83%であり、多くの学生が教養としての定着を実感していると判断できる。外国語リテラシーについては、下位評価者（「あまり身につかなかった」「ほとんど身につかなかった」）の割合が16%程度とやや多いことが低い平均点の原因である。外国語については令和3年度より習熟度

別クラスの導入など改善を予定している。情報リテラシー及び外国語リテラシーを総合的に評価すれば上位評価数は全体の67%であることから、DP1(3)「情報処理や外国語などの基本的なリテラシーを身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

DP1(4)の評価

質問9「運動や健康維持・増進についての基本的なリテラシーは身につきましたか。」

平均4.18 (4.19, 4.08)

健康に関するリテラシーについては0.1ポイント向上し、上位評価者割合が88%と高いことから、DP1(4)「運動と健康維持・増進などの活動を実践する基本的な技能を身につけている。」の達成状況は良好であると判断できる。

ディプロマ・ポリシー

2. 専門力（専門に関する基本的な知識・技能）

DP2の評価

質問10「あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。」

平均4.28 (4.28, 4.28)

8, 4.34)

質問11「専門分野の知識や技術は身につきましたか。」

平均4.27 (4.25, 4.30)

専門教育については極めて高い評価結果である。上位評価者数の割合は92%と1%上昇し、ほとんどの学生が専門的知識・技能に自信を持っていることが分かる。また、下位評価者割合が1%以下ということからも専門教育が学生ひとり一人に行き届いていることが分かる。以上のことからDP2<社会的意義>及びDP2<職業生活で評価される能力>の達成状況は良好であると判断できる。

ディプロマ・ポリシー

3. 汎用力（社会で活躍できる汎用性のある能力）

DP3(1)思考力の評価

質問12「論理的に考え分析する能力は身につきましたか。」

平均4.08 (4.13, 4.07)

質問13「常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか。」

平均4.16 (4.11, 4.09)

思考力に関する質問は論理的思考についての設問で低下が見られたが、自己省察については大きく向上し、どちらも4を超えており高い評価である。上位評価者数の割合も87%と高く、ほとんどの学生が思考力の定着を実感できていることがわかる。遠隔授業等によるディスカッション等の演習が不足したことが低下の背景として考えられるが、全般的にはDP3(1)思考力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(2)実行力の評価

質問14「組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか。」

平均3.92 (3.96, 3.97)

質問15「他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。」平均4.29 (4.23, 4.31)

実行力についての評価は昨年に比べてやや低下したものの全体的に高く、上位評価者数の割合85%と良好である。コロナによる対面授業現象の影響と思われる。質問14の結果から、リーダーシップの発揮にはやや評価が低い傾向があるものの、下位評価者数の割合は6%と少ない。以上のことから、DP3(2)実行力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(3)表現力の評価

質問16「自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。」平均4.00 (4.04, 4.00)

質問17「場面にふさわしい言葉遣いやマナー、振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか。」平均4.25 (4.22, 4.29)

表現力についての評価はどちらも平均4点を超えており評価が高い。特にコミュニケーション力について自身を持った学生が多く、上位評価者数の割合は88%となっている。以上のことからDP3(3)表現力の達成状況は良好であると判断できる。

DP3(4)情報力の評価

質問18「国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。」平均3.80 (3.92, 3.82)

質問19「図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。」平均3.84 (4.01, 3.84)

情報力についての評価は大きく低下した。国内・国際問題への関心は1.2ポイント低下し、情報収集については1.5ポイント低下している。オンライン授業のため図書館利用が制限されたことや、コロナ関連の情報が過多になりその他の社会問題への関心が想定的に低下したことなどが原因と考えられる。低下傾向はあったものの、平均3.8以上を維持しておりDP3(4)情報力の達成状況は良好であると判断できる。

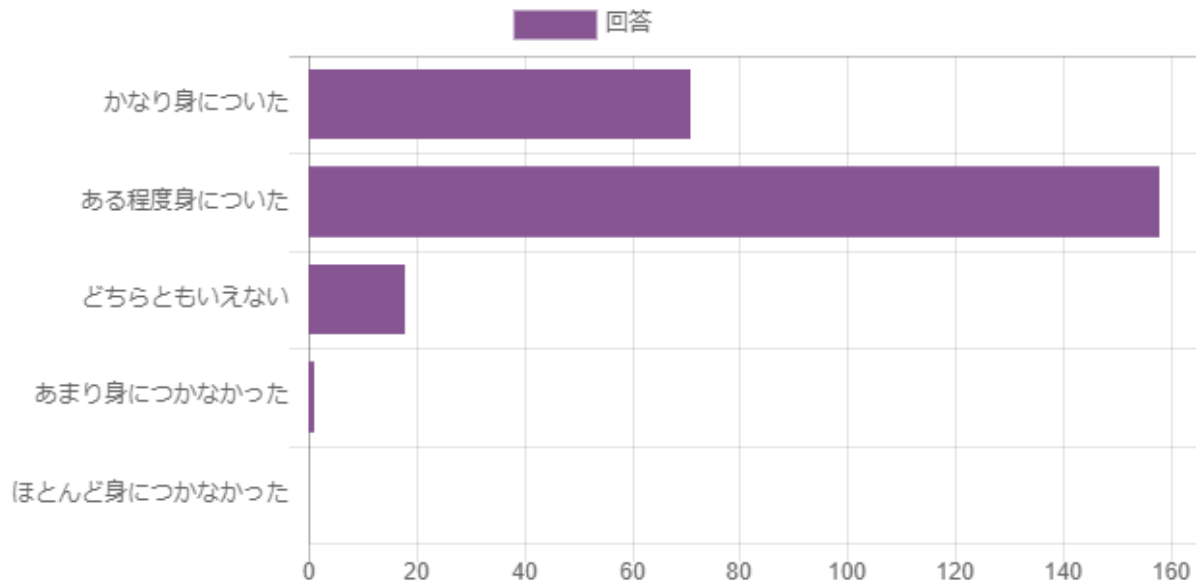
「大学全体の振り返りと大学・後輩への意見」

質問「在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだこと」で「大学の勉強」の回答数が昨年に引き続き最も多いことから、本学の学生が学業に真面目に取り組む傾向を維持できていることが確認できる。「在学中にじぶんが成長できたと感じる経験」においても、勉強や授業への取組、グループワークや実習などの授業関連の取組を挙げる学生が多い。また、研究会活動やボランティア活動など他者と関わる経験を挙げる学生も多く、大学が多様な活動場を提供できていることがわかる。就職に対する調査でほとんどの学生が希望に沿った進路であったことを回答していることから、学生の日々の努力が成果に結びついていることが分かる。「大学に期待すること」「卒業する学科に期待すること」では、大学のコロナに対する対応の徹底を希望する声もあるが、全体的に学科の発展への期待や、発展のための具体的な改善案も多く、帰属意識の高さがうかがえる。特に「後輩へのメッセージ」では自身の学生生活を踏まえた上での後輩の活躍に期待するコメントが多数寄せられている。これらのことから、本学の教育目標は高いレベルで達成できていると判断できる。卒業予定者から寄

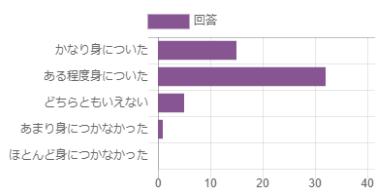
せられたコメントを教職員・在学生で共有するとともに、指摘された課題については真摯に受け止めて改善に取り組みたい。

卒業年次生に対する学修成果達成度調査集計結果

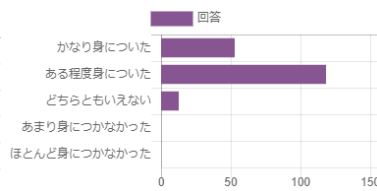
思考力、判断力、表現力などは身につきましたか。



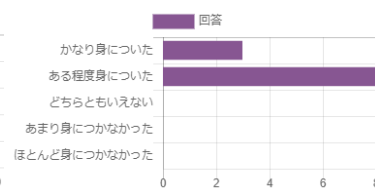
食物栄養科



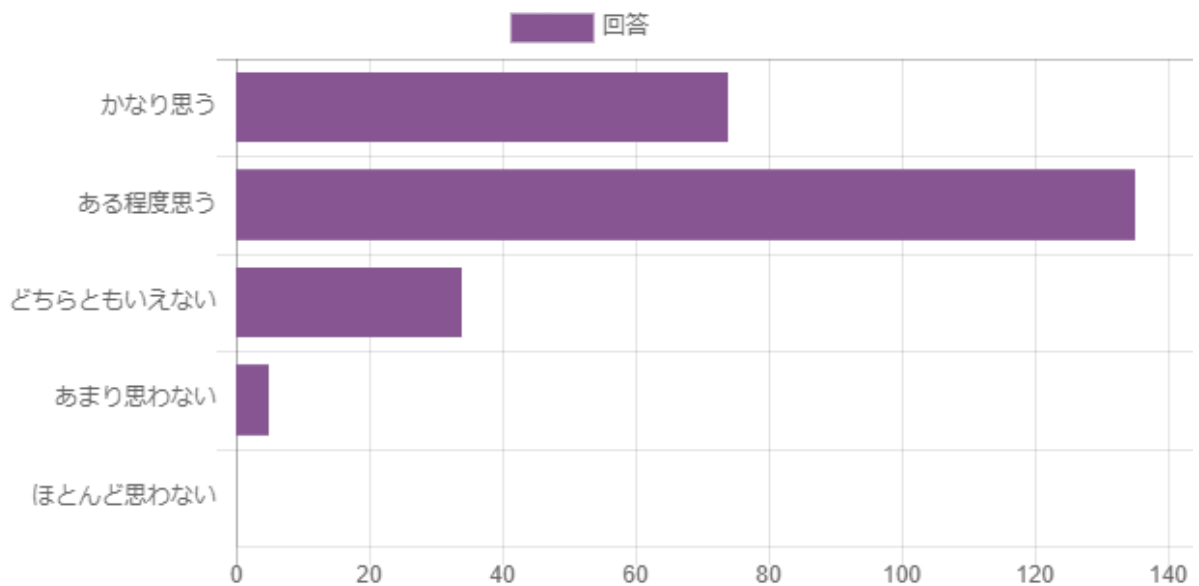
初等教育科



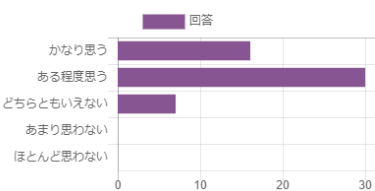
専攻科



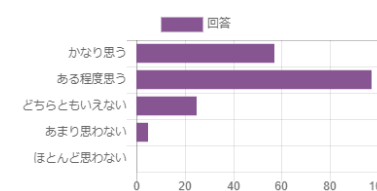
建学の精神をこれからの社会生活で実践しようと思いますか。



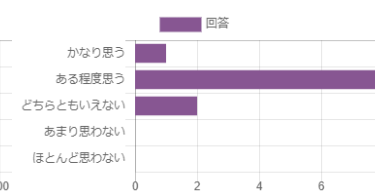
食物栄養科



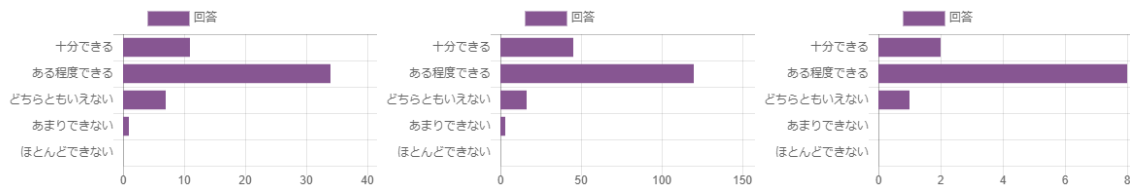
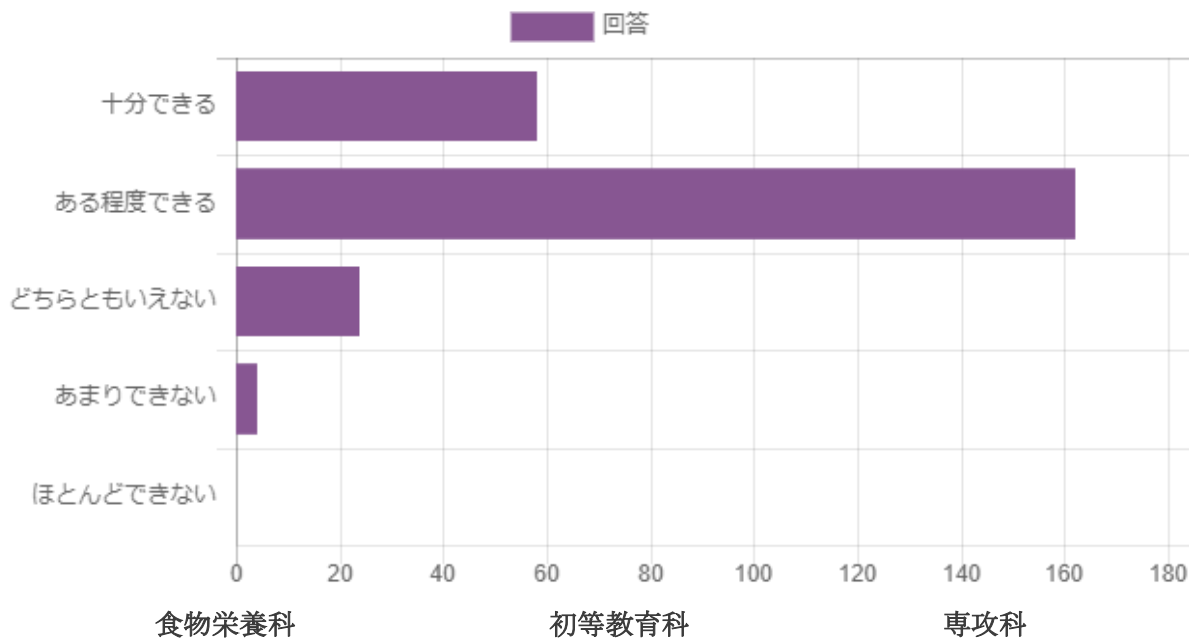
初等教育科



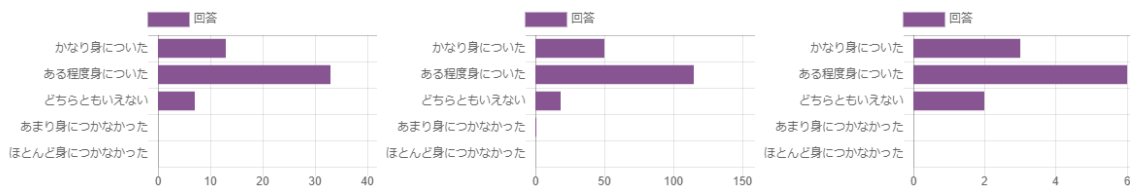
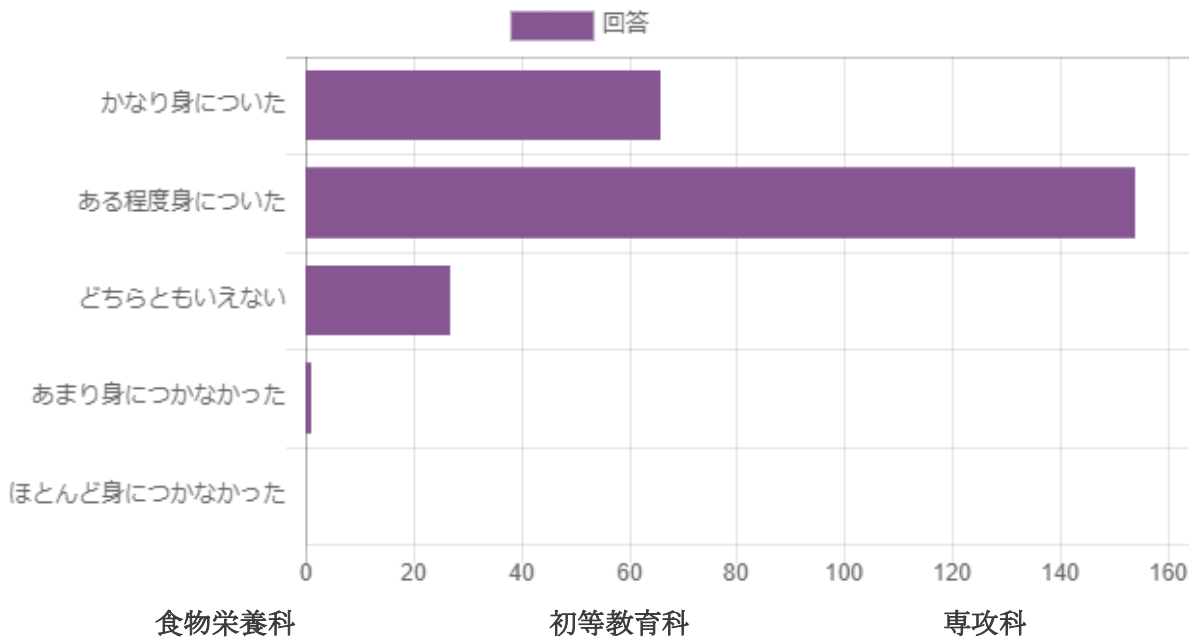
専攻科



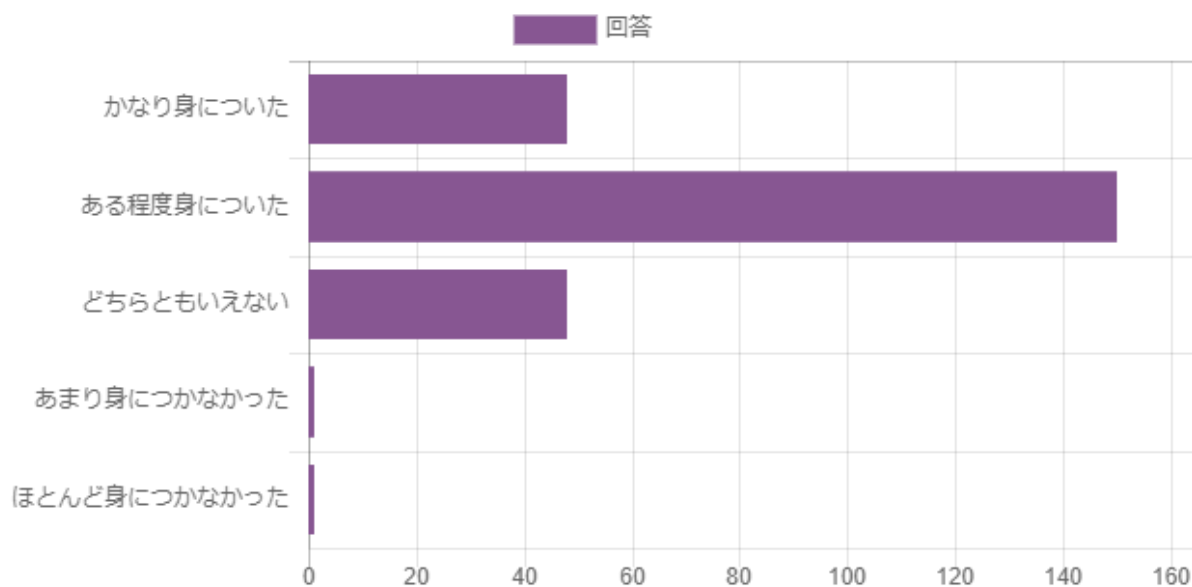
独立した主体的な人間として判断や行動をとることができますか。



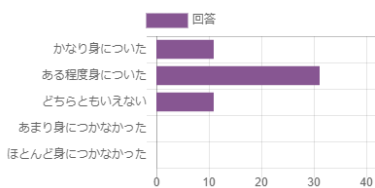
人間の探求についての教養は身につきましたか。



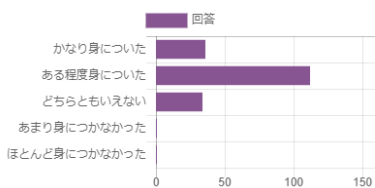
自然の摂理についての教養は身につきましたか。



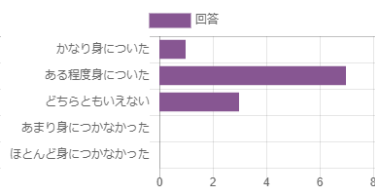
食物栄養科



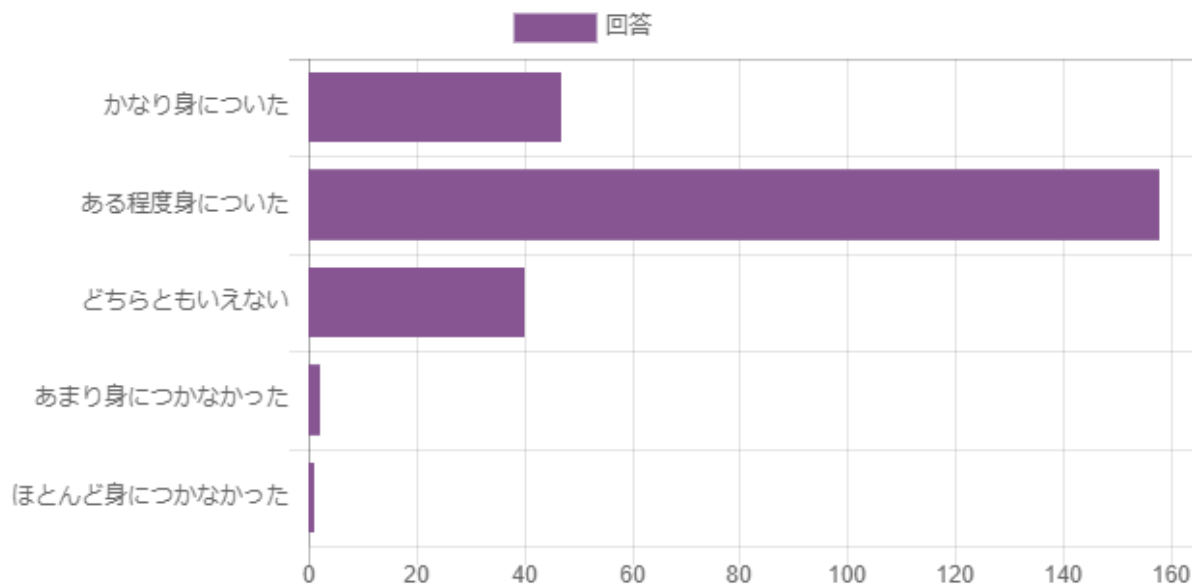
初等教育科



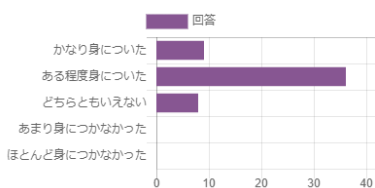
専攻科



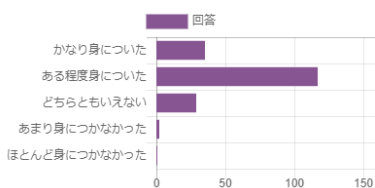
社会の文化についての教養は身につきましたか。



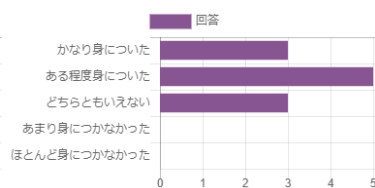
食物栄養科



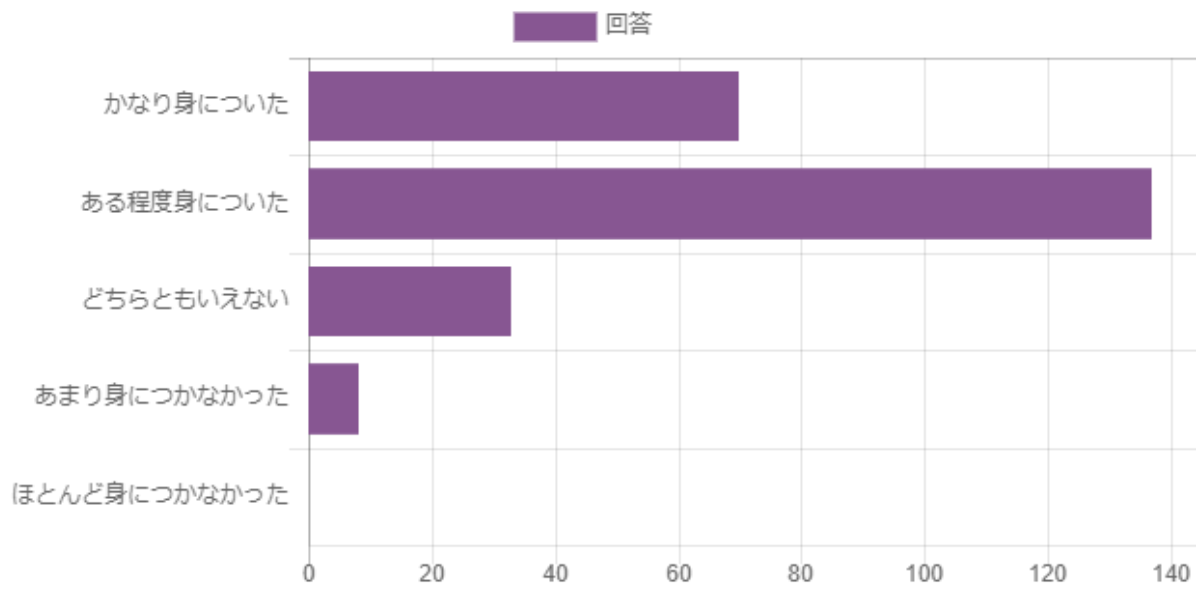
初等教育科



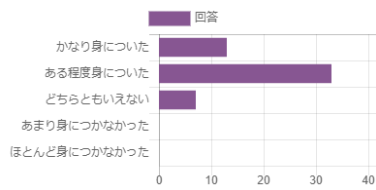
専攻科



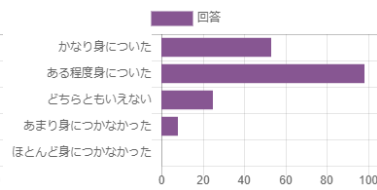
情報リテラシーは身につきましたか。



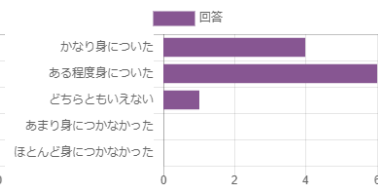
食物栄養科



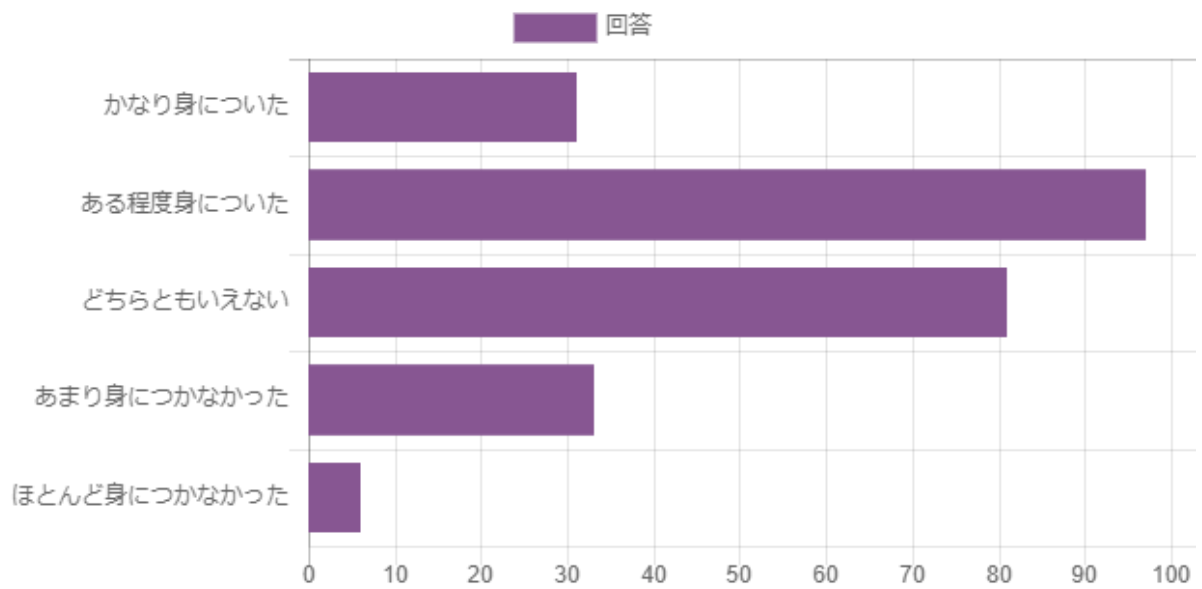
初等教育科



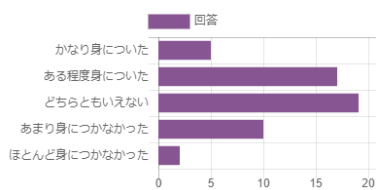
専攻科



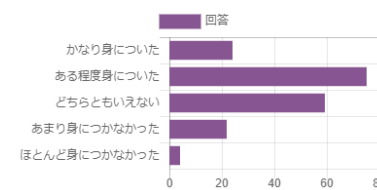
外国語リテラシーは身につきましたか。



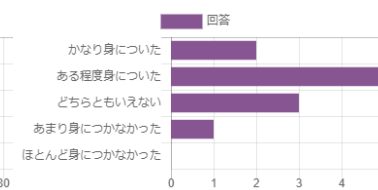
食物栄養科



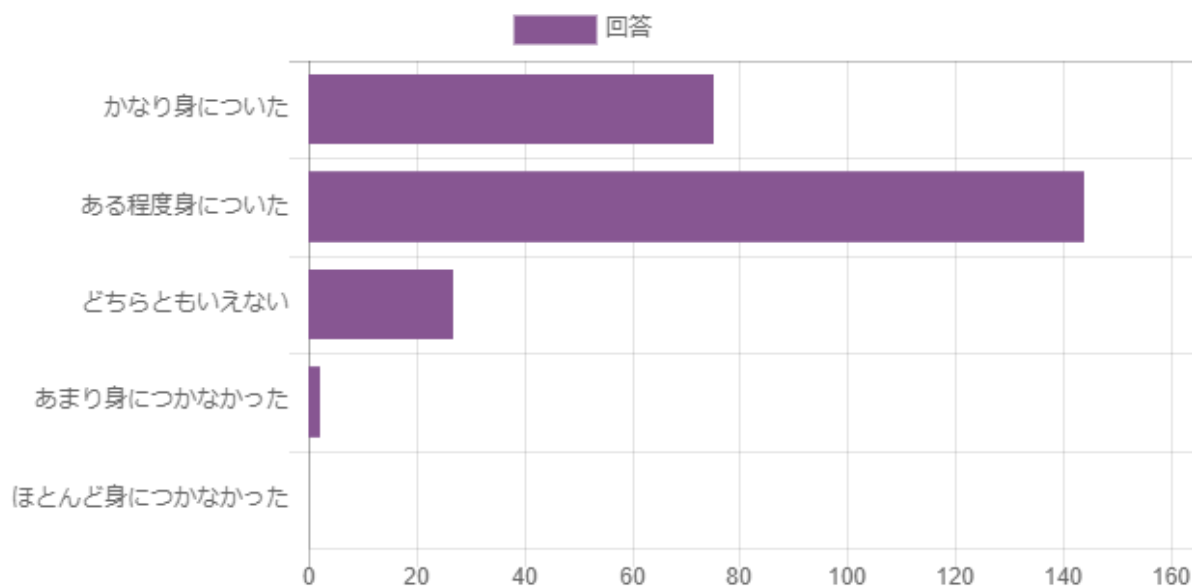
初等教育科



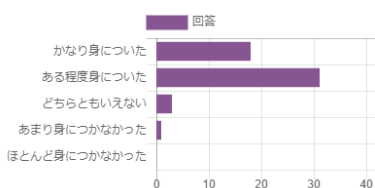
専攻科



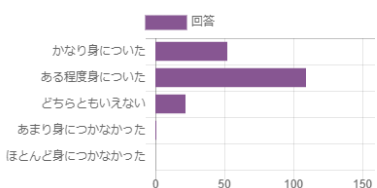
運動や健康維持・増進についての基本的なリテラシーは身につきましたか。



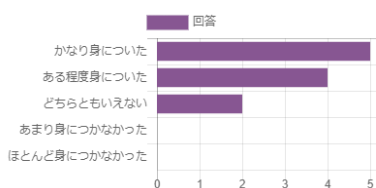
食物栄養科



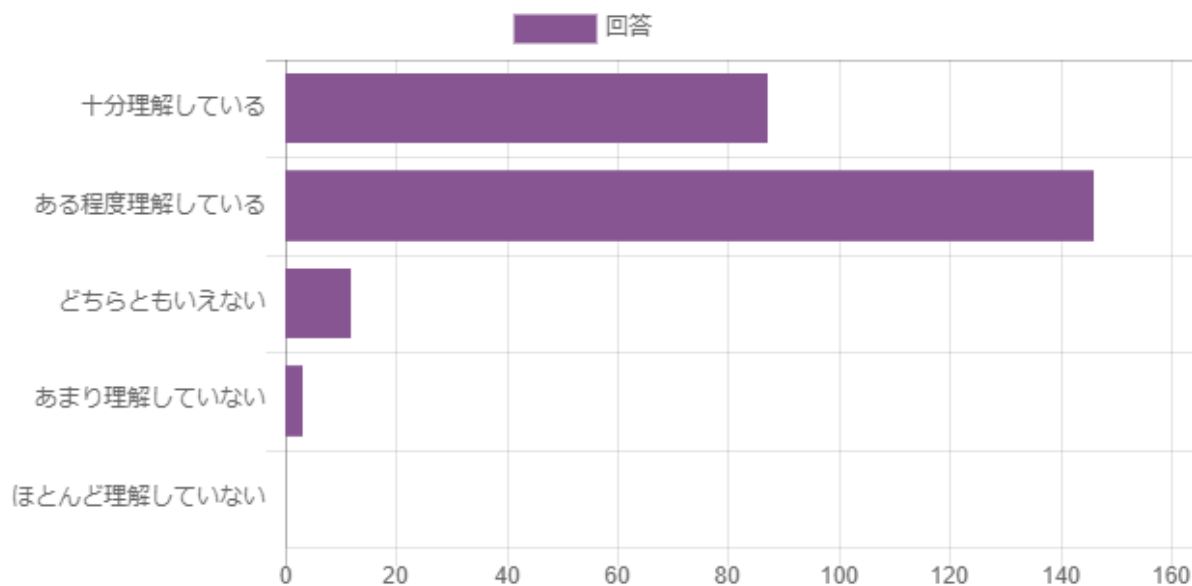
初等教育科



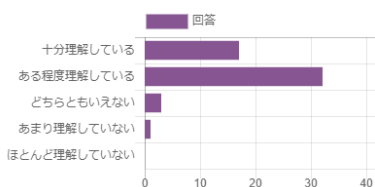
専攻科



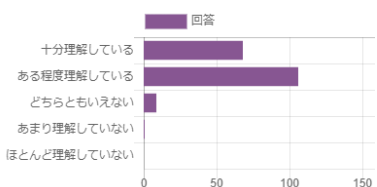
あなたが学んだ専門分野の知識や技術を生かして、社会でどのような役割を担うことが期待されているかを理解していますか。



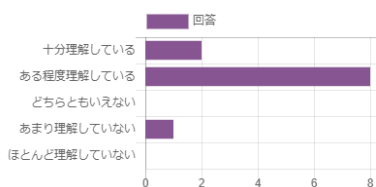
食物栄養科



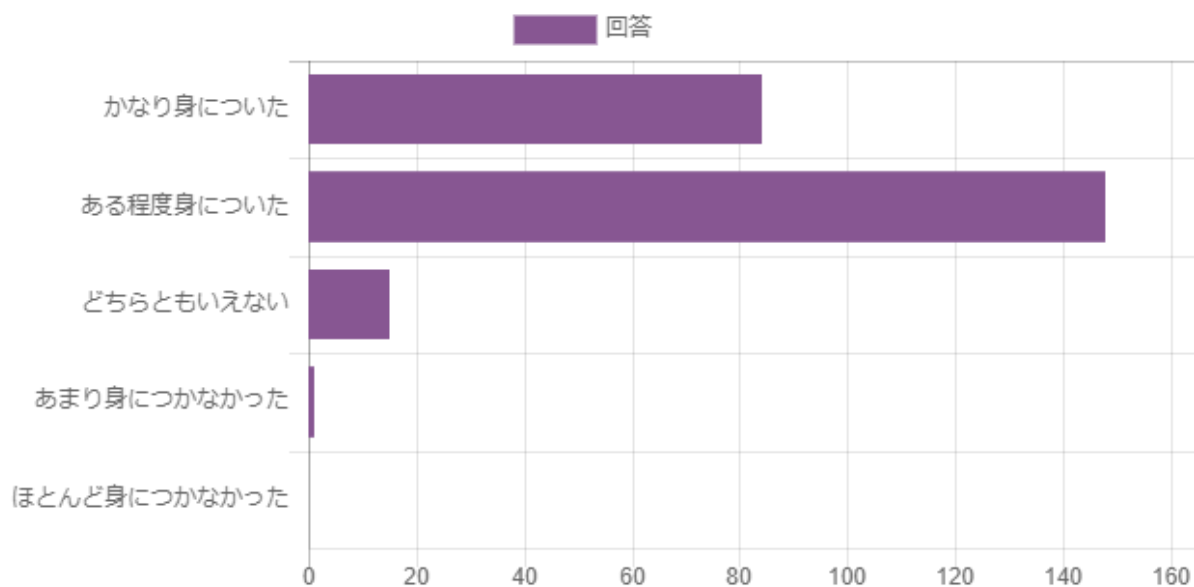
初等教育科



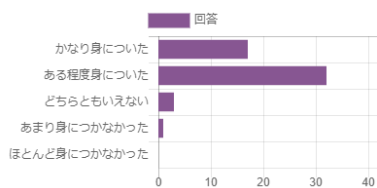
専攻科



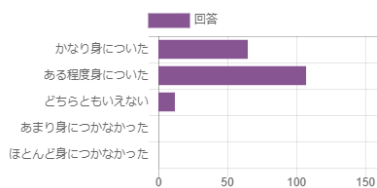
専門分野の知識や技術は身につきましたか。



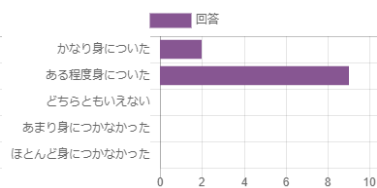
食物栄養科



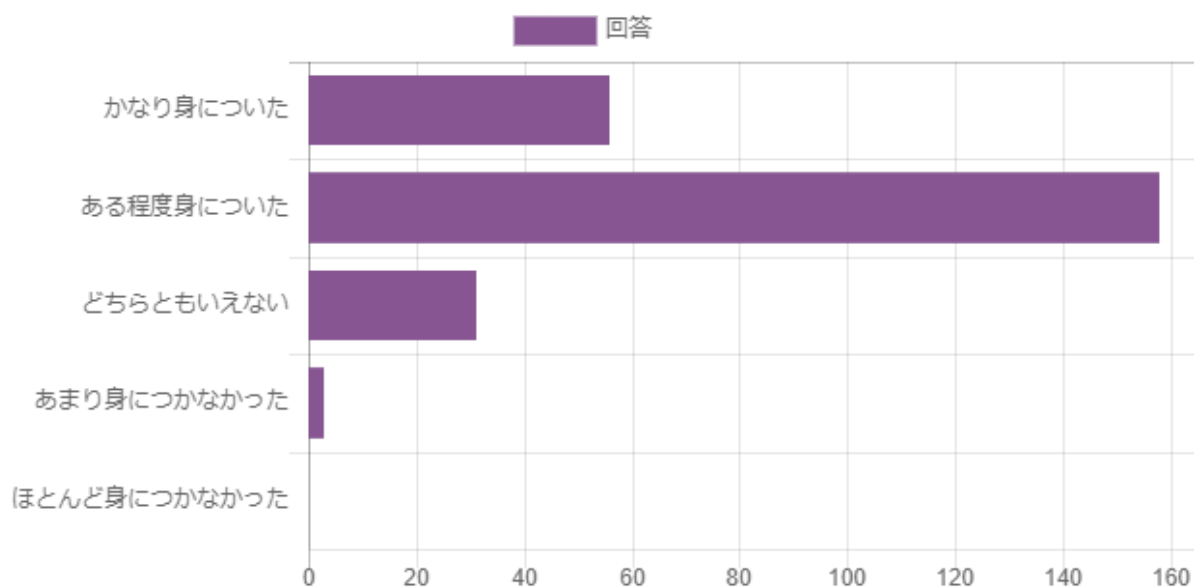
初等教育科



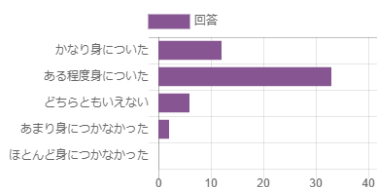
専攻科



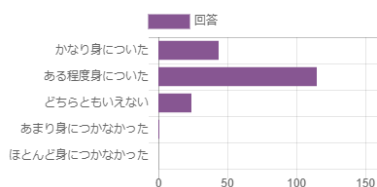
論理的に考え分析する能力は身につきましたか（思考力）。



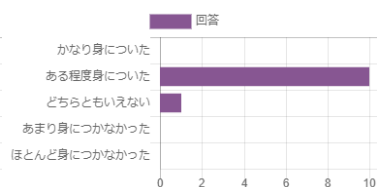
食物栄養科



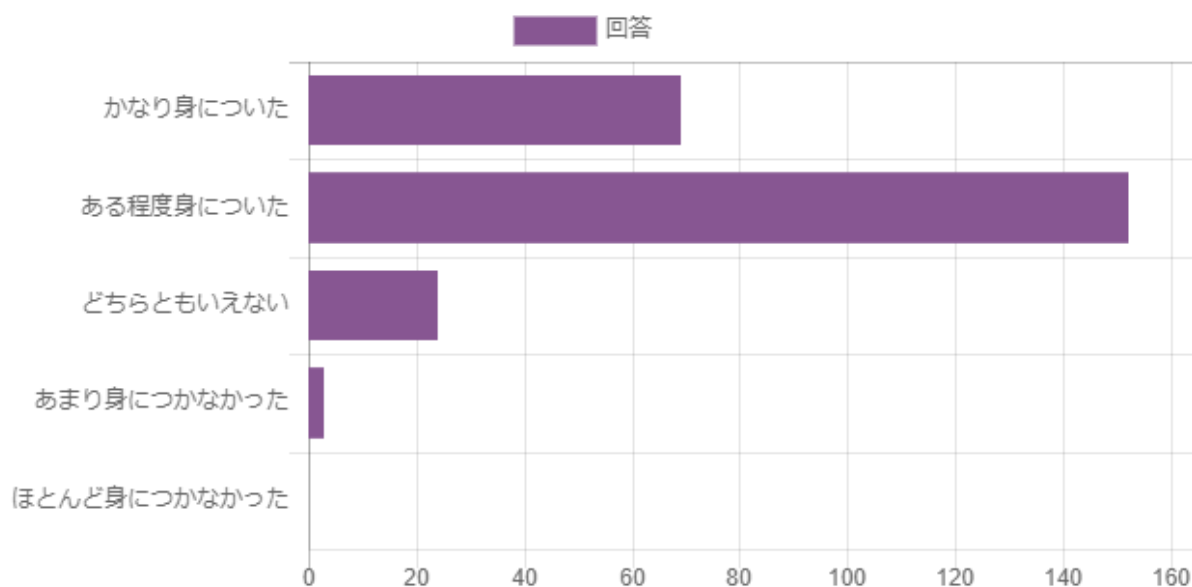
初等教育科



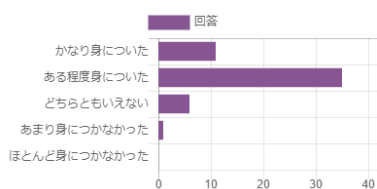
専攻科



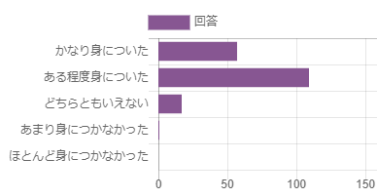
常に自らの学びを省察し課題を見つけて改善することができる能力は身につきましたか（思考力）。



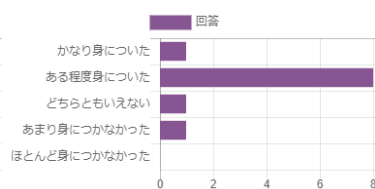
食物栄養科



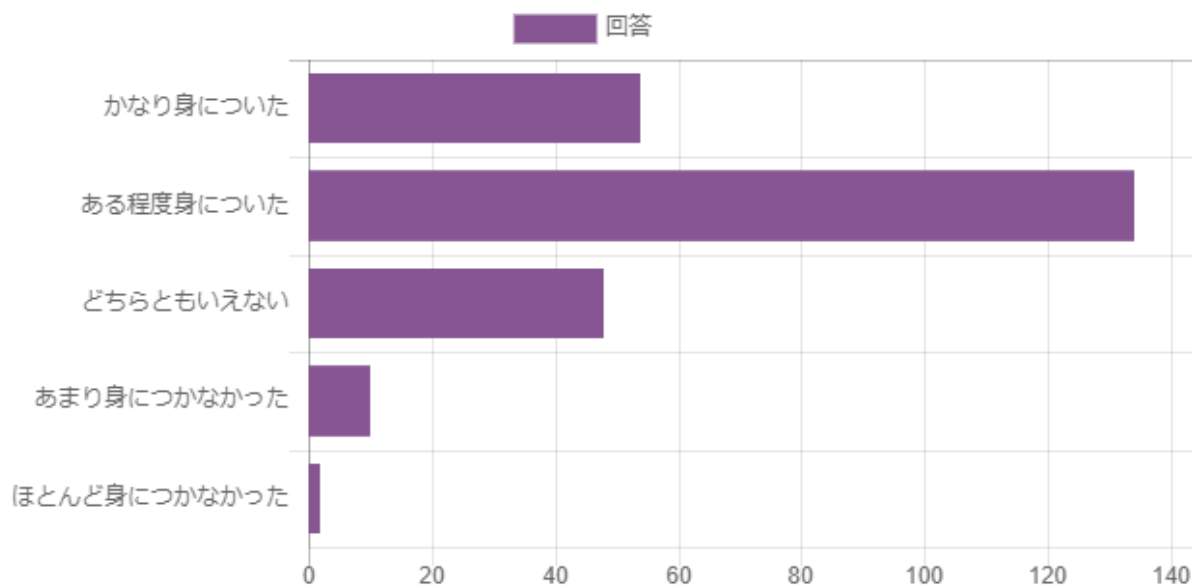
初等教育科



専攻科



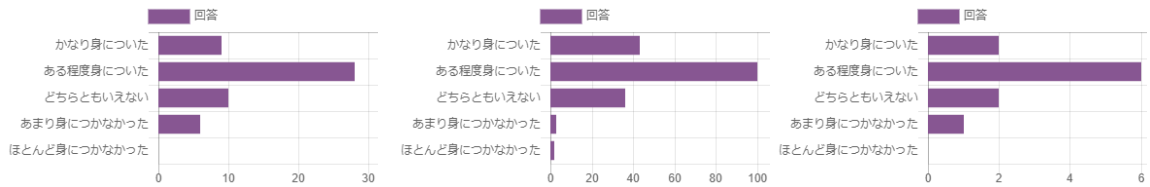
組織での活動においてリーダーシップを発揮する力は身につきましたか（実行力）。



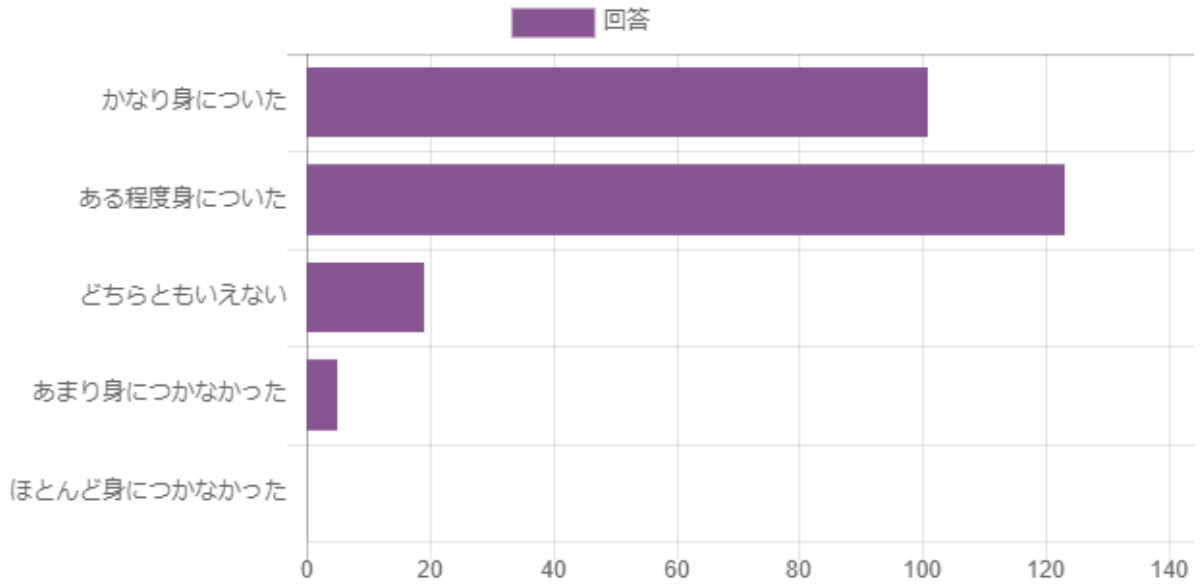
食物栄養科

初等教育科

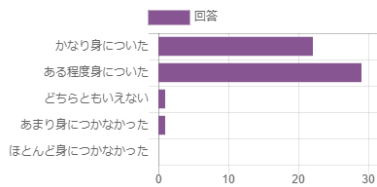
専攻科



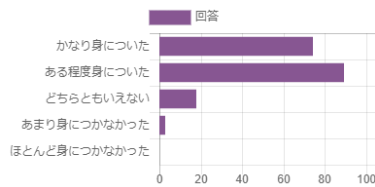
他者と協調しながら目標を達成する力は身につきましたか。



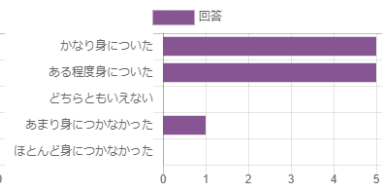
食物栄養科



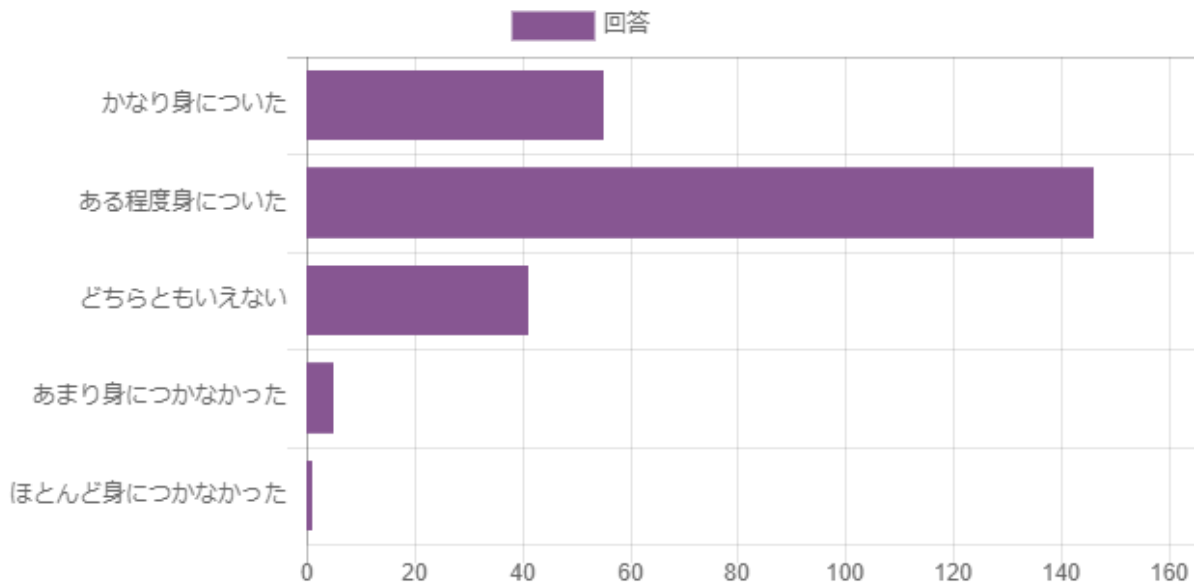
初等教育科



専攻科



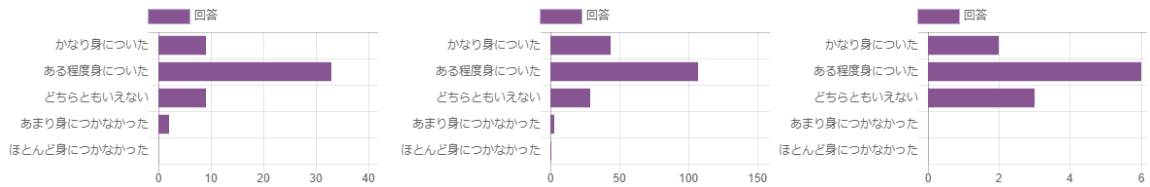
自分の考えを的確かつ巧みに文章或いは口頭で表現する力は身につきましたか。



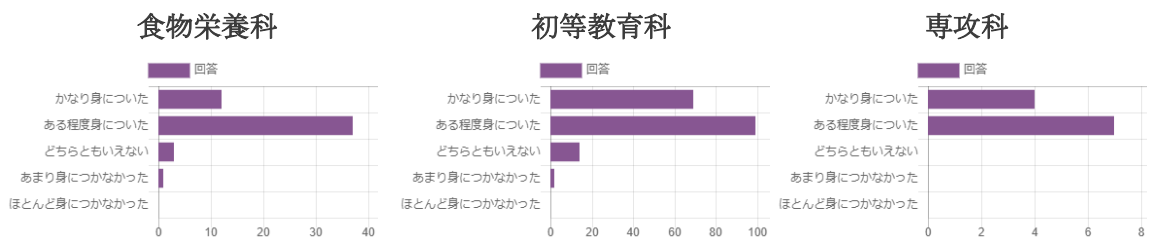
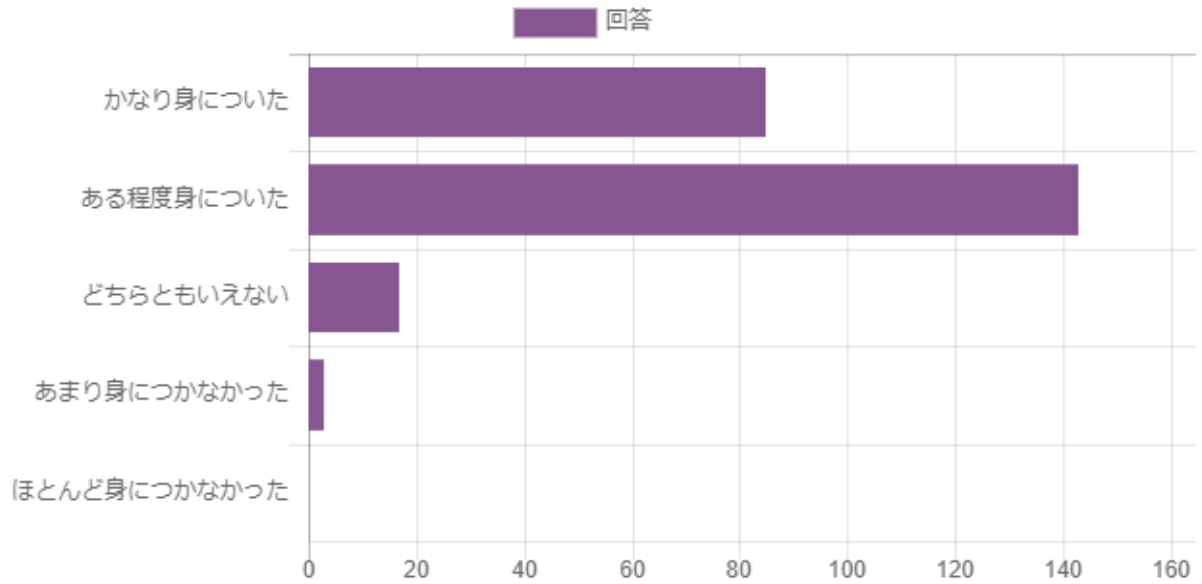
食物栄養科

初等教育科

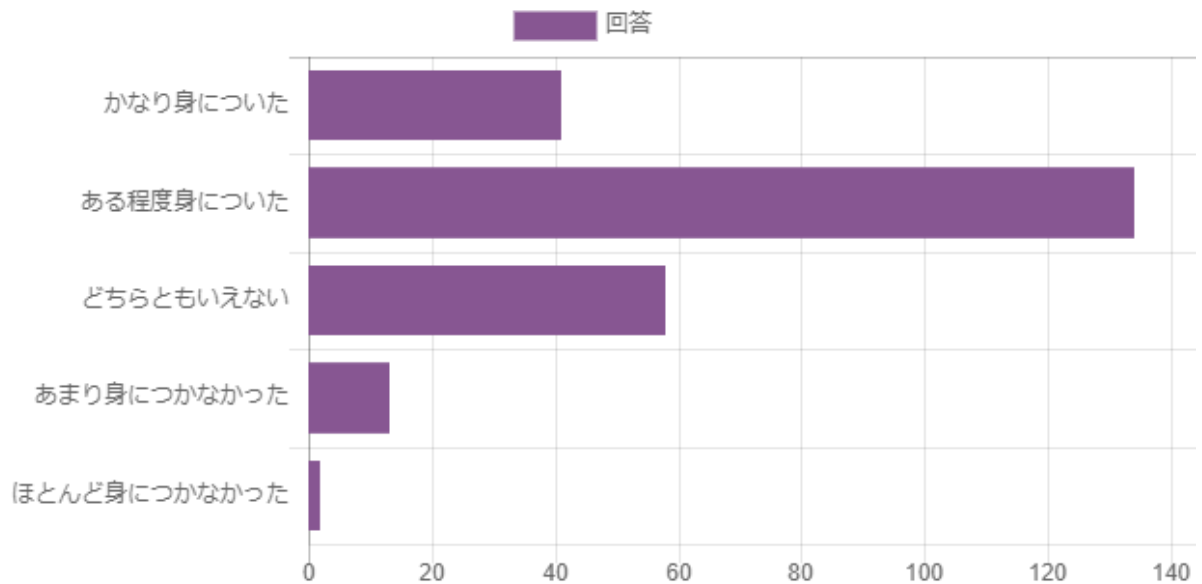
専攻科

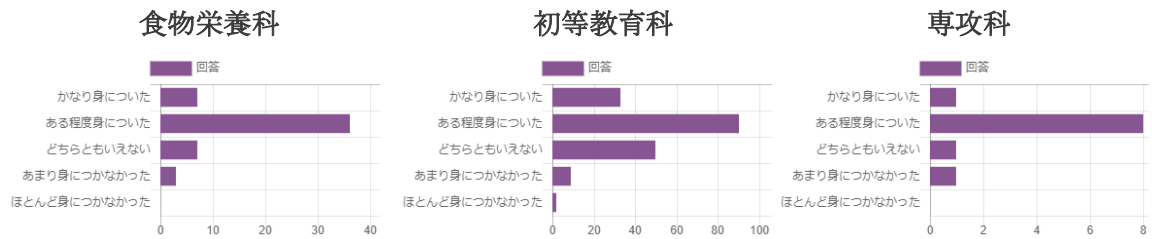


場面にあふさわしい言葉遣いやマナーや振る舞い、豊かなコミュニケーション力は身につきましたか（表現力）

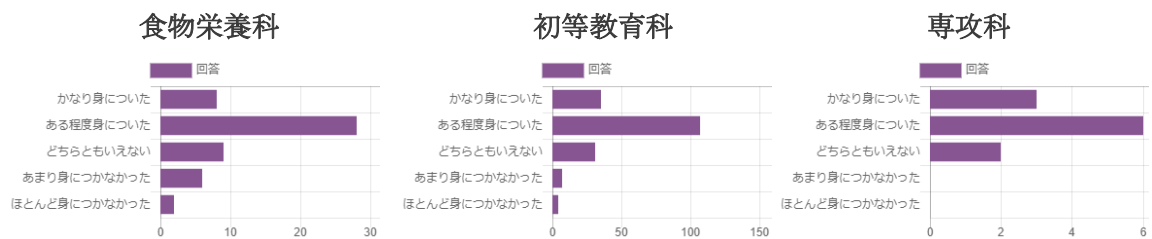
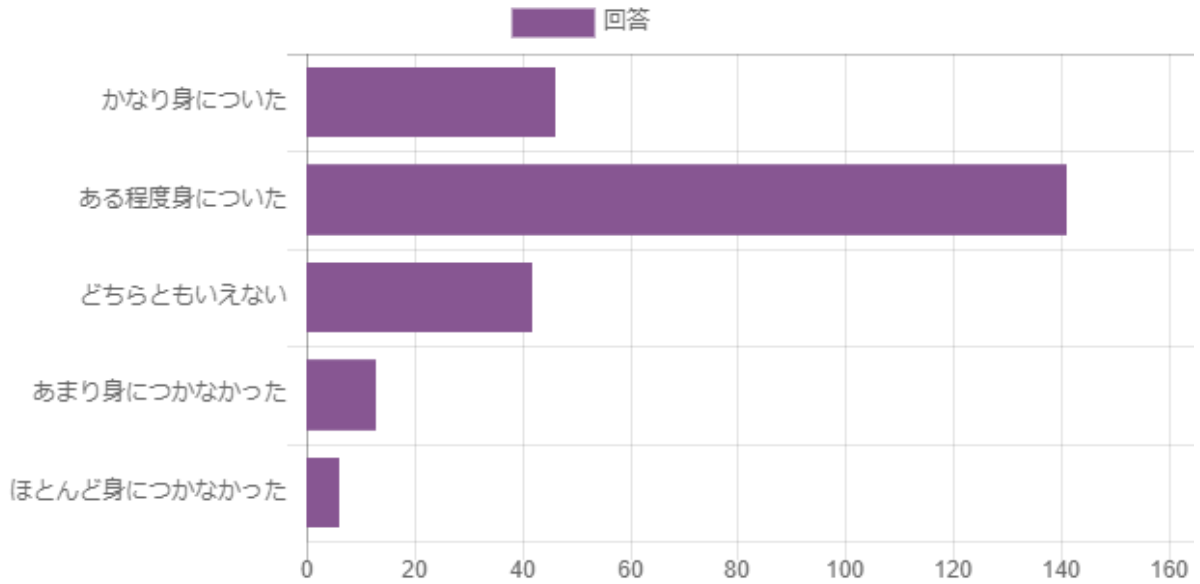


国内的・国際的な動向や問題に幅広い関心をもつ力は身につきましたか。

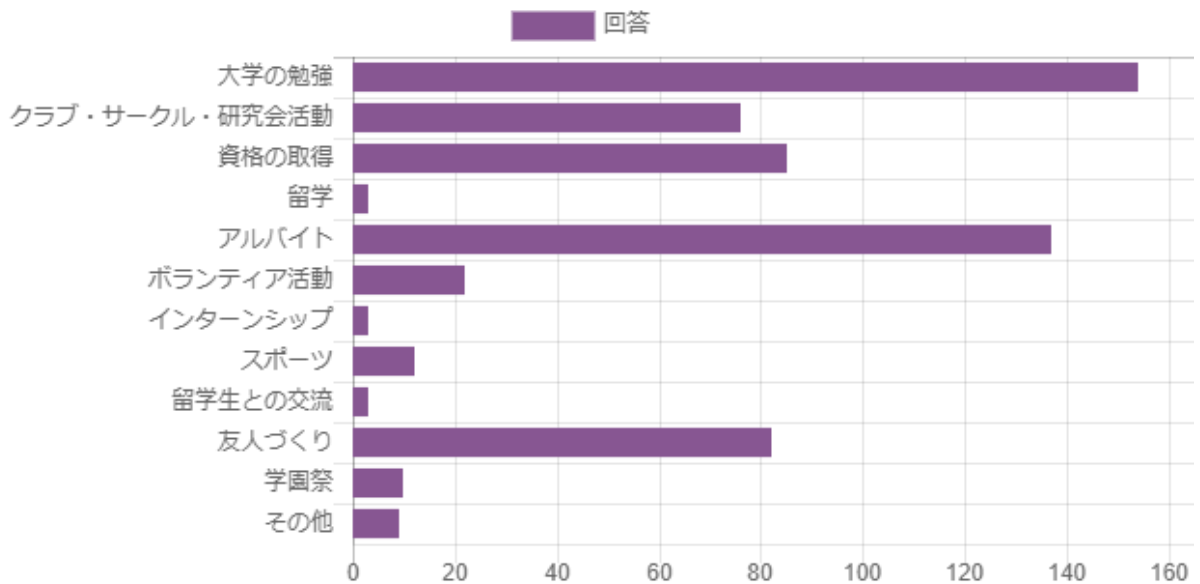




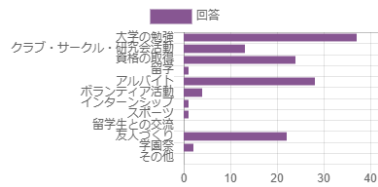
図書やICT機器を用いて必要な情報を収集できる力は身につきましたか。



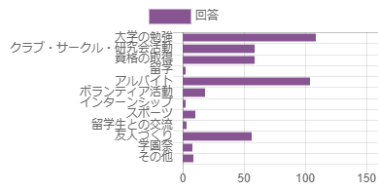
在学中にあなたが特に力を入れて取り組んだことを挙げて下さい（複数選択可）。



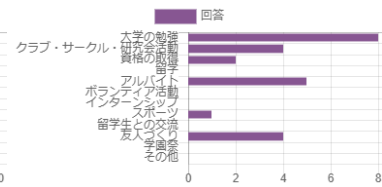
食物栄養科



初等教育科



専攻科



上の設問で「その他」を選択された方は、どのようなものですか？記入ください。

- ・ 実習
- ・ 普通二輪・大型二輪の取得 レースにでる
- ・ 保育実習や幼稚園実習
- ・ 実習
- ・ 採用試験
- ・ 接客業
- ・ 色々な人と関わられた
- ・ ピアノの練習
- ・ バイト
- ・ 実習

あなたが在学中に「じぶんが成長できた」、と思う経験を教えてください（自由記述）

食物栄養科

- ・ 高校までと違いすべての責任は自分にあると感じるようになったことや、やるべき時は自分で考え努力を惜しまず頑張れるようになったことは成長できたと自負しています。
- ・ 将来やりたいことを見つけ、それに向けて図書館に行って本、資料を読んで勉強するようになった
- ・ 栄養について深く学べた
- ・ 自分の意見を相手に伝える
- ・ 大量調理や、グループでの発表などを通して協調性を身につけることができた。
- ・ 協調性とコミュニケーションをとることを意識して行動することが出来るように、より一層なつたと考えます。私の学科ではグループワークが多かったので、班員で同じ目標に向かって、意見を出し合いながら行動することで、協調性を磨くことができたと思います。
- ・ 自分で考えてどこが大事なのかを見極めて学習をすること。課題があまり出ないため、自分で考えて学習する力が身についた。
- ・ 何とか学校行けた。
- ・ ・他者との協調性を少しずつ身につけた
- ・ ・私生活は帰り遅く朝は早いが遅刻、欠席せず真面目にとりくんだので社会でもこの調子で頑張ります
- ・ 自分で行動する力
- ・ 人前に立つのが恥ずかしくなくなったこと
- ・ 周りの人と協調性を持って授業や課外活動に取り組めた
- ・ コミュニケーション力やPCの操作など
- ・ 人に意見が言えるようになったこと
- ・ 人と協力する力と人の事を考える力
- ・ 研究会活動でいくドル娘に入って色んなところで食育活動をしたこと。
- ・ 大学生になると知らない友達がたくさんいたので、人のことを考えて接していくことを学び、また成長できました
- ・ 育ドル活動は一年しかできなかったけど、たくさんの人と出会うことができました。コミュニケーションをとることで、自分に自信が持てたり、この活動をして自分が良い方向に変わったなと感じました。
- ・ 周りの人と協力して取り組み、自分から動くようになったこと。
- ・ 研究会に入ってからたくさんの人に自分から積極的に話しかけたり、自分から行動することができた
- ・ 人との関わり方
- ・ 協調性を学んだ
- ・ 社会に出ていく上で知識や技術が身についたこと。
- ・ 専門の勉強も身につけたこと。

初等教育科

- ・ 子どもとの接し方がやわらかくなった
- ・ 専門知識をみにつける事ができた。
- ・ 研究会で部長を務めたこと。
- ・ 実習で自分らしさを発揮しながら様々なことに意欲的に取り組み、多くのことを学んだこと。
- ・ 周りがサボったりしても自分はサボらず意欲的に授業を受けたこと。
- ・ 課題等もすぐに取り組み、期限内に提出するよう努力したこと。
- ・ 自分の特技を活かす機会に思いっきり活かし、周りの人に教えてあげたりできたこと。（ダンス、バドミントン）
- ・ 大学で学んだ知識を、実習を通して行ったり実感したことで知識がより身についた。
- ・ 障害がある人への偏見がなくなった
- ・ 自分から積極的に質問をしたり、殻を破り自分から声をかけたりすることができた。
- ・ 講義や演習で専門知識を身につけ、実習に取り組むことができた。
- ・ 保育所実習
- ・ 保育実習、教育実習、施設実習など実習系
- ・ 在学中は様々な考えを持つ人と多く関わったことで自分の見識が広がりました。多くの人と関わることでコミュニケーション能力もついたため大きく成長することができました。
- ・ 人前に立って話すことが苦手だったが、人前に立ち話すことにあまり緊張しなくなった。
- ・ 人前で自信を持って発言や発表をする力です。私は、クラスの人達の前でも、緊張してしまうほど、緊張しやすい性格でした。しかし、授業で何度も発表する機会があったため、大学に入学する前よりも、自信を持って発表できるようになったと思います。
- ・ 少しだけ計画的にできるようになった
- ・ 実習にいき子どもたちとの関わり方などを学ぶことができた。
- ・ 人に対する尊敬など、対等に関わることで成長できたと思いました。
- ・ ・2年間の実習で子ども達と関わる中で子ども達から何事にも諦めずに取り組むこと、さまざまな視点から物事を見てもみることを学びました。また保育者から発問の大切さについて特に学ぶことができました。
- ・ グループ活動で自分の意見を共有することができるようになった。
- ・ 積極的に他者と交流をした。
- ・ 実習
- ・ 自分の考えや想いはあまり伝えないタイプだったんですけど、大学に入り誰にでも共感したら伝えることが大切だと学び、伝えられるようになった。
- ・ アルバイトやボランティアを通じて様々なタイプの子供と関わり将来に役立つ経験ができた
- ・ コミュニケーション能力が身につきました。
- ・ 自分自身と向き合い、自分がどうなりたいのかを考えることができたこと。

- ・ アルバイトで人との接し方を学びました。また、実習へ行って自分の未熟さや保育者の凄さを学び、保育者になるためにどう学んでいけばいいかということや気持ちの持ちようが変わり成長できたと思います。
- ・ 実習で積極的に人と関わることを意識して行動することで、成長したと思う。
- ・ 実習の際に学校で学べないことを知ることが出来たこと
- ・ 実習を通して沢山の体験をさせていただいたことで、自分の中で行動範囲が広がり、コミュニケーション力も身につけることができた。
- ・ 授業内のグループ活動で、話したことがない人と協力することで、様々なタイプの人と、コミュニケーションをとることができるようになった経験。
- ・ 保育についての知識、ピアノなど以前より身につけることができたと思います。
- ・ 保育実習や教育実習で、設定保育などを通して、どのような配慮や援助を行うことが大切なのかを詳しく学ぶことが出来ました。
- ・ 幼稚園や小学校、施設での実習を経て大学で学んだことや自分自身の持っている力を発揮し、同時に自分にとっての課題を見つけることができた。
- ・ 情報リテラシー特にOfficeソフトの活用能力をあげることが出来た。
- ・ 子どもの成長に携わる仕事をするための、知識が身についた。
- ・ 一人暮らしで何でも出来るようになった。
- ・ 何事にも積極的に became.
- ・ 研究会のキャンプも自分からしたいといい、取り組みました。
- ・ 保育園、幼稚園、施設での実習で、現場の動きを見ることができたし、実際に保育を提案したりして、とても良い経験になった。
- ・ 人のことを考えたり、年上の先輩たちに対して気遣いをしたりすることができたこと。考えて行動できるようになったこと。
- ・ 子どもたちへの接し方
- ・ 予定を確認し、自分の力で行動すること。
- ・ 実習
- ・ 専門的な知識を得ることができた。
- ・ また、実習で子供の姿や行動、保育者の支援のについて理解することが出来た。
- ・ 人とのコミュニケーションをとることの楽しさを学べた。コミュニケーション力が高くなった。
- ・ 私は大学に入り、今まで知らなかったことを授業や実習で学ぶことによって専門知識や技術を学ぶことができてました。
- ・ 人とのコミュニケーションをとることが上手になった
- ・ 学校のことじゃなくて申し訳ないのですが、接客のアルバイトを通して、人と関わることで、人に優しくなれました。お客さんに喜んでもらえるには、ということを考えるうちに日常生活でもどうしたら人を楽しませられるか、喜ばせられるか、何をされたら嫌かを考え、行動することで、余裕のある人間になれました。
- ・ 小学校や支援学校、社会福祉施設での実習を通して、知識でだけのものが経験をもとに自分の成長に繋がっていったことを感じる事ができたこと。
- ・ 専門的なことを学べた
- ・ 2年での本実習

- ・ 友達と協力した
- ・ 実習を通して、子どもへの関わり方や保育、教育についてを学ぶ経験ができました。
- ・ 保育園や幼稚園、施設での実習で、今何をすべきなのか、自分で考え臨機応変に積極的に行動することができるようになったこと。
- ・ 観察実習と教育実習
- ・ 学祭での経験や、器楽の授業でピアノを頑張ったこと。
- ・ 興味があるものにとことん頑張って取り組んだり、友だちと協力しながら発表したりすることができた。
- ・ 小学校の観察実習、本実習、ボランティア活動など子どもと直接関わる経験をしたとき。
- ・ たくさんの人たちと関わることもできたこと。
- ・ 在学中の実習では、自分の武器になることや自分に足りないところなどがしっかりと見えたし、子どもたちや先生方と実際に関わって学んだことがたくさんありました。
- ・ 地域の人々のコミュニケーションのとりかた
- ・ や保育の支援の仕方を学ぶことができました。
- ・ 教育についての知識を身につけ、実習等で実際の教育現場で体験してみることで、教育について知識を深められたところ
- ・ 実習に行き、大学では学べない現場での雰囲気や技術を学ぶことができたこと。
- ・ 実際に模擬授業を作り、全体の前で実践したことで反省点や改善点を見つけることができたこと。
- ・ 自分で行動すること
- ・ 実習
- ・ 保育者になるうえで、時分がどのような保育者を目指したいかを明確にし、そのためにどのような援助や言葉掛けなどをしていけば良いかを知ることが出来た。
- ・ リーダー関連の仕事を多数させて頂いたことです。
- ・ 研究会を通して、周りの人の気持ちを考えることができるようになった。また、周りの人との自分の意見をまとめながら、物事を進めることができるようになった。
- ・ 自分の考えなどを積極的にグループの人に伝えることができた。
- ・ 実習で積極的に行動でき、自分のことを客観的にみることができるようになり反省でき次回に生かすことができた
- ・ 授業の中で保育をするように発表する機会が多くあった。実習や、授業の積み重ねで自信がつき、堂々と発表できるようになった。
- ・ グループワークなどで、自分の考えを持って、人と話せるようになった。
- ・ 周りの人と協力することの大切さを改めて
- ・ 学んだ。また、ピアノ初心者だった私でしたが、この学生生活で弾けるレパートリーが増えた。
- ・ 実習、自主実習での学び
- ・ 今までよりも自分で調べたり意見を出したりすることが多くなったなと思い成長出来たなと思いました。

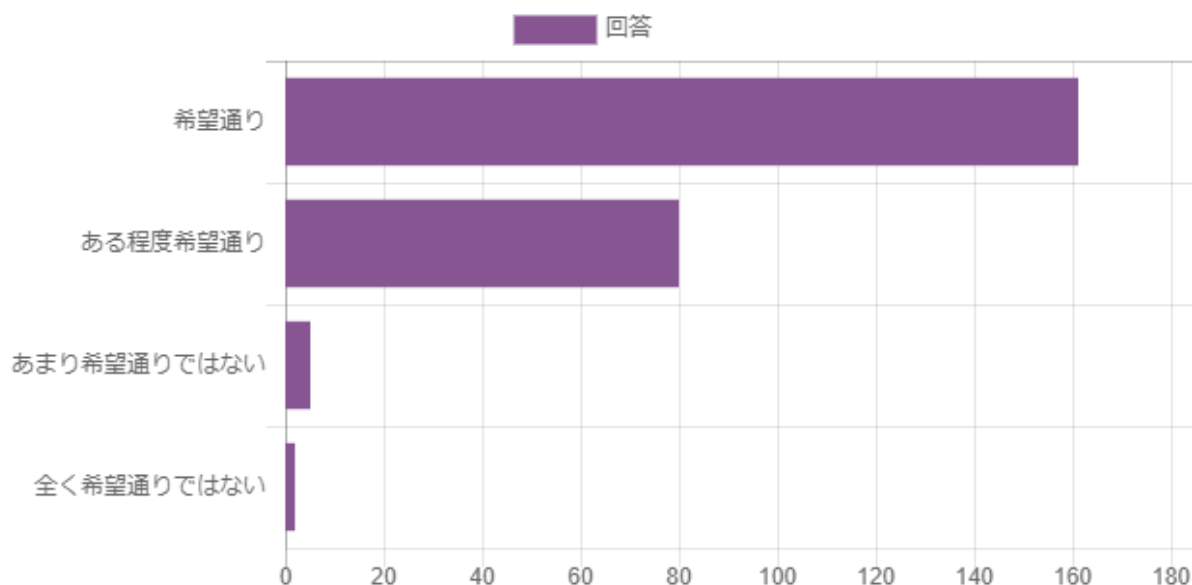
- ・ 実習でリーダーを行うなかで、みんなの意見を聞いて最善の解決策を考え、その中で、自分の意見をわかりやすく伝えたり、みんなの意見をまとめたりと成長することができたと感じます。
- ・ リーダーとして研究会を支えることが出来た。
- ・ 実習を通して保育の知識が身についたのかなと思います
- ・ 実習で知識を取り入れること、またコミュニケーション能力が身についたと思う。
- ・ こどもたちの気持ちを理解し、代弁出来るようになった
- ・ 部分実習を上手くいくように何回も考えを練り直した
- ・ 保育実習 幼稚園実習です。初めてのことばかりで子どもとの関わり合い方、先生方の子供への援助など直に感じる事ができ、たくさん学ぶことができました。
- ・ 実習を通して子どもと実際に関わることでたくさん学ぶことができました。そして、先生方の配慮なども見て、意図などを理解することができました。
- ・ いろんな視点から物事を見る事ができるようになったと思う。
- ・ 一つ思いついたとしても別の見方はないかな？と思えるようになった
- ・ グループ活動などで、コミュニケーションをたくさん取り、積極的に話に参加するように心がけて取り組めたと思うので
- ・ コミュニケーション能力が高まったと思いました。
- ・ 自分の意見を相手に分かりやすく伝える。また、課題を疎かにせずきちんと取り組む。
- ・ 友達付き合いでコミュニケーション能力が成長したと思います。
- ・ 嫌なこと失敗したことがあっても引きずらないようにいい方向に考え無理やりにでも前を向くようになった。
- ・ 全部
- ・ 知識が身につきました
- ・ 考え方
- ・ 実習で実践的な知識を身につけた。
- ・ 留学で、英語を学ぶことはあまり出来なかったが、周りの言語が全て英語になったので、英語を聞きなれることが出来た。今でも知っている単語なら聞き取れることが出来る。それから、留学や海外で必要なのは、言語力だけでなく、積極性だということを学んだ。どれだけ英語が喋れても、人見知りだったら喋れないし、笑顔が無かったら好印象も持たれない。ぶっちゃけ英語が喋れるよりどれだけ人に好印象を持たれるかが重要だと思った。英語は喋れなくても身振り手振りでコミュニケーション取れる。
- ・ 実習やアルバイトで目上の人と話し方だったり社会的ルールを身につけることができた。
- ・ 成果を発表する課題でしっかりと伝えたいことや、誰に対して行うかなどまで考えて取り組めるようになった。
- ・ 子供たちの心理について深く知ることが出た
- ・ 授業内でのグループワークを通して、自分の意見を伝えたり、周りの意見から新たな発見をしたりして物の見方はたくさんあると知ったこと

- ・実習前に指導案を書き、活動中は子どもに合わせて臨機応変に対応したり、活動後は振り返りをしたりしたことが次の活動に繋がると学んだ経験
- ・全く知らなかった、子ども・保護者との接し方や保育者として大切な事が毎日の授業や実習で知ることができ、入学前より保育者として成長できた。
- ・一人暮らしになり、自分で考えて行動したり考えたり頼ることよりじぶんで頑張ることが多くなった。
- ・専門的知識はもちろん、実習などの体験から、たくさんのことを学ぶことが出来ました。でも大学で1番学んだことは、社会人になるための様々な先生からの助言です。私はこの大学生活中に自分の無責任な行動で色んな人に迷惑をかけてきました。その中で、先生方から助言を頂いたり、見捨てずに面倒を見てくれたおかげで、社会人になるという自覚をもつことができ、責任ある行動をこれからとろうと思えるようになりました！その面では、1つ自分の中で大きな成長を感じられました。
- ・人間性が成長したと感じる
- ・現実を見るようになり、働く覚悟は決まった。
- ・単位を取るために学校に行くこと
- ・実習でやってはいいことやっては行けないことを学び成長できたと思います。
- ・人間関係
- ・実習に行ったことです
- ・何事にも前向きに取り組めるようになった。振り返りの大切さを学んだ。専門的な知識を得ることが出来た。
- ・実習を通して自分の就職してからを見据えて学ぶことができた。
- ・実習で子どもとの関わり方など多くのことを学んだ経験
- ・実習による現場での指導
- ・保育実習で子どもとの関わり方を学び成長できました
- ・自分で考え動くこと
- ・苦手なことに挑戦すること
- ・相手との関わりや、コミュニケーションの仕方などを学べたのはとても良かったです
- ・

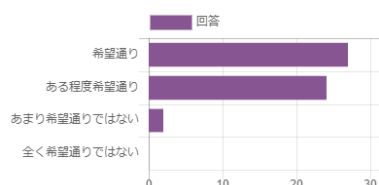
専攻科初等教育専攻

- ・計画立てて物事を進めることができるようになった
- ・実習を通して、人の行動を見ながらどう動けばいいか考えながら動くことができるようになったと思います。
- ・模擬授業等を通しての授業力が身についた。
- ・夢のために勉強をがんばったことです。
- ・模擬授業を何度もさせてもらったこと。
- ・同じ夢を目指す友達と一生懸命勉強して、試験合格したこと
- ・人前で話す力
- ・協調性

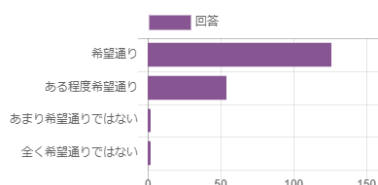
卒業後の進路は希望に沿ったものですか



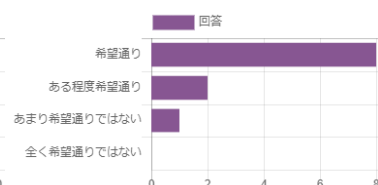
食物栄養科



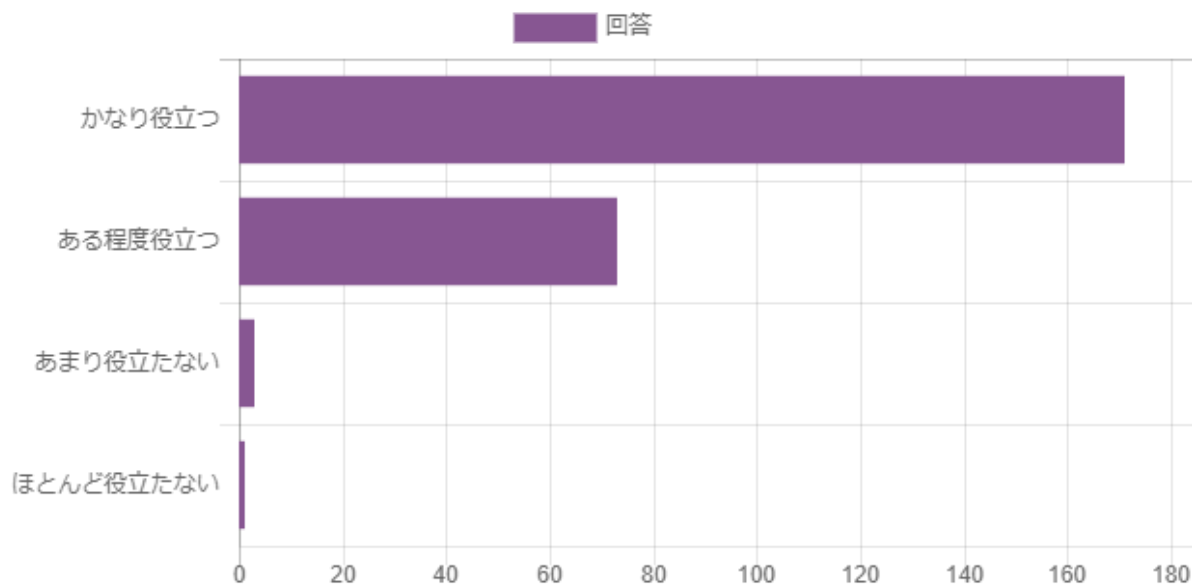
初等教育科



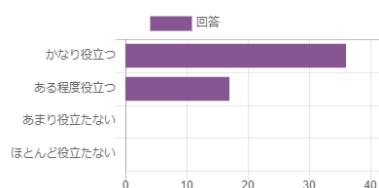
専攻科



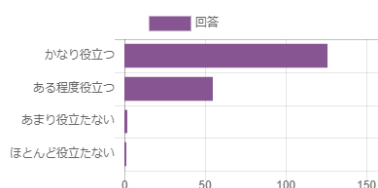
大学で学んだことがあなたの進路において役立つと感じていますか。



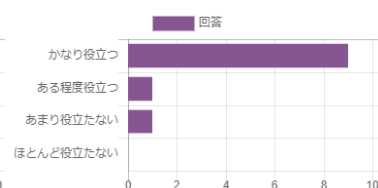
食物栄養科



初等教育科



専攻科



大学に期待すること（自由記述）

食物栄養科

- ・ 情報のはやさ(大雨や電車の遅延で学校があるかどうかわからない場合など)
- ・ 施設もキレイで環境もいいのでとても過ごしやすい場所だったので、これからも環境を整ってほしい

初等教育科

- ・ 予定などをはやめにつたえること
- ・ コロナが流行っている今、電車通学の人も多くいるため、もう少しそこを考慮してオンラインにできるのであれば早めに対処して欲しい。
- ・ 連絡が基本的に遅めなので早めにしてけると助かります。
- ・ 資格や免許がとれるように、大学側も様々な専門分野のことを教えて欲しい。
- ・ これからも学生生活が充実できるような取り組み等に期待します。
- ・ 売店のおばさんが何回行っても嫌な気持ちになりました。
- ・ 先生方も親身になって相談に乗ってくださりとても頼りがいのある大学だと感じたのでこれからもずっとそういった大学であって欲しい
- ・ 今後も素晴らしい学生を育てて下さい
- ・ オンライン授業にしてほしい
- ・ 生徒の声をしっかり取り入れてほしい。
- ・ 実習の場をもっと設けること。
- ・ 応募を1度にしたいという大学側の意見で就職活動を妨げられるようなことをしないことです。
- ・ 過ごしやすい環境(今も過ごしやすい)
- ・ 多くの楽しい行事ができるとよい。
- ・ もっと実践的な授業内容にしてほしい。
- ・ 最後まで学生の思いに真摯に向き合い、支えて欲しいです。
- ・ 駐車がすくない
- ・ とても勉強がしやすくて良かったです。
- ・ 生徒の意見を取り入れてほしい。
- ・ 共同性
- ・ コロナの中でも研究会やサークルが活動できるようにしてほしい。
- ・ このまま出良いと思います
- ・ このまま頑張してほしい
- ・ コロナウイルスの感染対策をきちんとして欲しい。
- ・ 連絡を早めにして欲しい
- ・ とても過ごしやすかったです
- ・ 休講などの早急の対応
- ・ これからも、変わらず自分のような生徒を見捨てずに、これから入学してくる生徒に指導して欲しいです！
- ・ 引き続き後輩たちの大学生活への手厚い支援
- ・ 勉強

- ・ 学生の可能性を広げること
- ・ これからも生徒に寄り添った活動ができるようにお願いします。

専攻科初等教育専攻

- ・ 設備の充実
- ・ 社会に合わせた力を身につけること
- ・ プログラミングなどの時代にあったもの

卒業する学科に期待すること（自由記述）

食物栄養科

- ・ 先生達みんな優しくて生徒にとっても寄り添ってくれたので、これからも生徒達が安心して勉強できるようにいつまでも寄り添ってあげてほしいです
- ・ フードスペシャリストの試験を合格して、とても大変だったけど、取得して良かったなと感じました。今役に立たなくても今後役に立つと信じて、希望者ですが、フードスペシャリストの資格をとってもらいたいなと感じました。

初等教育科

- ・ 悩んだ時に相談に乗ってくれる環境があること。
- ・ ↑と一緒にです。
- ・ 就職後に活かせるような技術をもっと学びたい。演習の時間が増えて欲しい。
- ・ ただ話を聞くだけの授業ではなく、実践も含めたことをより多くしてより深く学べるようにしたい。
- ・ 初等教育科は保育の勉強に特化した学科なのでこれからの仕事等にも非常に役立つので今まで学んだことを活かしてがんばってきたいと思います。
- ・ 今年は思うようにボランティア活動やサークル活動が出来なかつたため新年度からは沢山の活動を取り入れて行って欲しいなと思う
- ・ いい先生を今後も育てて下さい
- ・ 卒業しても、何か困ったことがあったときに相談にのってほしい
- ・ 先生方から学ぶことがとても多かったです。
- ・ 実習の場をもっと設けること。
- ・ 初教事務の連絡が遅かったりこちらになにも報告がない時が多くあったので大変困りました。
- ・ このようなことがないといいと思います。
- ・ 専門性を学べる環境
- ・ 楽しい行事ができると良い。
- ・ とくにない
- ・ コロナ禍で様々な授業がオンラインになって本当に重要な授業が対面になっているのかどうか分からないものがあったので、生徒に希望調査をするなどの工夫をしてほしかった。
- ・ いつでも相談できる場であって欲しい
- ・ 就職が後困った時にサポートして欲しい。職場で困ったことの共有など。
- ・ 学生一人一人の頑張りをしっかりと見て欲しいです。

- ・ 今年、コロナの影響でできないことが多かったので上手く工夫し、コロナの中でも満足いく学びが出来るようにしてほしい。
- ・ 道徳や、総合など教科制になったもの、授業展開がわかりにくいものなどは指導要領を音読するのではなく本当の意味で勉強になるものに変えてほしいと思います。他にも学びたいことはたくさんありましたが、大学では学べず自分で学ぶことが重要なのだと知りました。ですが、やはり経験を積んでいる先生方なのでアドバイスやその経験値から言えることなどたくさん先生からお話をいただきました。
- ・ また、授業内容の改善としてURLを貼ってそれを見るのが課題にしたりそれって大学に行かなくてもできることじゃない？ってことではない大学だからこそできるものになると良いなと考えます。
- ・ これからも優しい先生たちでいて欲しい
- ・ 夢を叶えるために実習を行ったことで、教育について、先生方や子どもたち保護者のことについて考えることができました。
- ・ 実技的なもの、実習は大切な経験となった。
- ・ 小学校の先生をたくさん出してほしい。
- ・ このままでいいと思います
- ・ いろんな考え方が育まれる授業をこのまま続けてほしい
- ・ 保育の専門分野の学習を充実して欲しい。
- ・ 連絡を早くする
- ・ グループ活動でコミュニケーション能力を高められたとおもいます。
- ・ 変わらずに、今まで通りに行って欲しいです
- ・ クラス編成などで、とても学校に行きやすかった。すぐに馴染めたのでよかって。
- ・ 保育士の卵をたくさん産んで欲しい
- ・ 保育士の育成
- ・ 学生が進みたい進路を尊重し、その子のより良い将来に導くこと
- ・ 生徒に寄り添ってもらえるとありがたいです。

専攻科初等教育専攻

- ・ 自分に厳しい教員の育成
- ・ さらなる教員養成の発展
- ・ 教採対策が手厚くなっていくこと。

後輩へのメッセージ（自由記述）

食物栄養科

- ・ コロナ渦での入学はつらいこともたくさんあったと思います。
- ・ そんな中でもやるべきことを考え、自分を信じて頑張ってください。
- ・ 応援しています。
- ・ 栄養の勉強は日々の生活に役立つので頑張ってください
- ・ わからないことはそのままにせず調べていくとどんどん学ぶことが楽しくなっていきます。ちょっとした疑問を大切にしてください。
- ・ 自分の技術を磨きたければ、どんどん積極的に行動を起こしていったらいいと思います。

- ・ ずっと考えていても変わらないから、まずやってみることが大切だと、自分の経験から思ったのでアドバイスしておきます。
- ・ 授業で配られるプリントを綺麗にファイルにまとめて整理しておくこと、テスト勉強の時に本当に役に立ちます。めんどくさい作業ですが、授業で眠気に勝ち、しっかりとプリント整理をしておくことをおすすめします。頑張ってください、2年間最高に楽しかったです。調理実習で作るごはんがとっても美味しいです！
- ・ 2年生になったら実習や就活があったり栄養士認定試験など受れたり、実習報告をしたりなどやることがいっぱいキツくなるかもしれないし、まだコロナウイルスも収まりそうもないので先が怖いのですが、あと1年しかない学生生活悔いがないよう精一杯友達と思い出作ったり勉強頑張ってください！
- ・ もっと物事を見極めて、主体的に活動をして社会人になるまでに色々なことを身につけて下さい
- ・ 2年という短い時間ですがしっかり取り組んで頑張ってください
- ・ 大変なこともあるかもしれないけど自分を信じて頑張ってください！
- ・ 進路など、みんなが決まってく中で、急ぐ気持ちも出てくると思うけど、自分でしっかり行きたいところに行けるように考えて、決めてもらいたいなと思いました。
- ・ 短大生活はあっという間なので、友達と思いっきり楽しんでいっぱい思い出を作ってください。

初等教育科

- ・ 実習頑張ってください
- ・ さまざまな価値観を持った人や先生がいます。とても楽しい学生生活をきつと送ることが出来ます。さまざまな価値観に触れるたび学びが広がるような気がします。その中で夢を叶えるために努力すると、きつと道が開けます。頑張ってください。
- ・ 頑張ってください。
- ・ 保育者という夢に向かって、様々な試練があり大変だとは思いますが、とてもやりがいのある仕事だと私は思っています。みなさんもがんばってください、現場で待っています！
- ・ 大学で作った友人や出会った先生方、学んだことは人生の財産になると思います。全力で楽しんで、全力で学んでください。
- ・ 課題は少ないので楽です。
- ・ 勉強をメインで考えている人は来ない方がいいかもしれません。
- ・ 2年生になったら実習が3つもあり、設定保育も作成していかなければならず夏頃から特に大変になると思うけれど、大変な分学べることも多くあるので実習を通してより保育について様々なことを学んで欲しい。
- ・ とても楽しく専門知識を学べるので頑張ってください。
- ・ 頑張っね
- ・ ひたすら頑張っ欲しい
- ・ 大学では勉強ももちろんのことですが、様々な人と関わることで自分の見識が広がるので、人との関わりも大切にしてほしいです。
- ・ 勉強頑張ってください。

- ・何かにつまづいた時は1人で抱え込むのではなく周りを見てください。家族や友達、先生など心の支えになる人が必ずいます！自信を持って夢に向かって頑張ってください！笑顔は必ず幸せを連れてきますよ！
- ・2年という短い間でたくさんのことを学びつらいかもしれないけど、将来絶対に役に立つことだらけなので、諦めず勉強を頑張ってください。
- ・自分の目標を持って頑張れば結果は後から着いてくると思います。
- ・自分のペースで自分の目標や夢に向かって頑張ってください。
- ・親身になって相談に乗ってくれたり、頼りになる先生が沢山いるので積極的に質問したり困ったことがあったら相談してみるといいと思う
- ・学生生活を楽しんで下さい
- ・お互いにぼちぼち頑張りましょう
- ・別府大学短期大学部は、夢を叶えるために必要な資格、知識、技能、その他社会で必要になるマナーや礼儀を、正しく身に付けられる場所です。
- ・また、初等教育科の授業では、実際に幼稚園等で働いてきた先生方の経験を聞くことができる点が魅力です。
- ・奨学金や単位などのことについても、学生課や教務課の職員が親身になって、分かりやすく教えてくれます。
- ・別府大学短期大学部は、社会人になる前に、多くの人とのコミュニケーションをとることができ、自信がつけられる大学です。これから短大生になる人たちも、楽しく学生生活を送れると思います。充実した生活を送れるように、勉学に励むと良いと思います。
- ・資格取得のため頑張ってください。
- ・夢に向かって頑張ってください！大学は自由なので、友達と沢山遊んで充実した日々を過ごして下さい！
- ・頑張ってください。
- ・大変なことはあると思うけど、自分のためになると思うので、頑張ってください。
- ・実習はとても大変だけど必ずいい経験になるので最後まで諦めず、頑張ってください。
- ・大変だと思うけど頑張ってください
- ・勉強を怠らなければ大丈夫です！気を楽にして大学生活を楽しみながら頑張ってください！
- ・実習など大変なことはたくさんあるけど今のうちにしかできないことをたくさんして大学生活楽しんでください。
- ・実習が大変かもしれないけれど実習担当の先生が親身になってサポートしてくれるので一人で抱え込むのではなく相談して乗り越えてください。
- ・とくにない。がんばってください
- ・自分の努力と気持ち次第で二年間でどうにでもなるので、二年生で教採を受けようと思っている人は、自分に何が足りなくて、それを補うためにはどうすればいいかを考えて行動に移すとよいと思います。頑張ってください。
- ・大学生活をおもいきり楽しんで欲しい

- ・ 初教は、実習が、多くて大変かもしれないけれど、実習が終わると達成感を味わえたり、勉強になったと思うことがたくさんあるので、実習がづらいなと思っても、頑張ってください。
- ・ 大学生活をただなんとなく過ごすのではなく、自分なりに目標を見つけて頑張ってください。
- ・ 普段の授業は毎日休むことなくコツコツと受けていければ専門的な知識をたくさん得ることができます。得た知識は、定期的なテストで役立つだけでなく、将来先生になろうと思っている人たちには子どもと接する機会には本当に役立ちます。また、子どもと直接関わる実習等では常に主体的に学ぼうとする姿勢が大切だと思います。実習等から学び取れることはたくさんあり普段の授業とまた違った新鮮さがあるため、自分から積極的に行動することで自分のためになる良い経験ができると思います。大学生活を友達と楽しく、自分らしく頑張ってください。
- ・ 自分の夢に向かって頑張ってください。
- ・ 大変なことも経験なので頑張ってください。
- ・ 自分なりの目標を持って頑張ってください。
- ・ 自分たちで与えられるまで待つのではなく、知りたいこと不安なことは周りの人や、信頼できる先生にどんどん聞くべきです。
- ・ がんばれ。
- ・ 自分の学びたいことをしっかりと見つけ、そこに向かって頑張って学習してください。就活は早めの行動が、自分の希望する園に行けることに繋がると思います。
- ・ 夢を叶えるために、授業ははじめをつけたり、実習では、積極的に質問したりして分からないことはそのままにしないようにしてこれから頑張ってほしいです。
- ・ 自分のペースでゆっくり学び、周りの人と
- ・ 協力しながら頑張ってほしいです。
- ・ 実習はいろんな場所に行くことが勉強になると思います(^)
- ・ コロナ禍で、大学に入ってすぐから大変な思いをしていると思いますが、友達と楽しむことを忘れずに、勉強に励んで頑張ってください。
- ・ 実習頑張ってください。
- ・ 頑張ってください
- ・ 頑張ってください！
- ・ 学ぶことがおおいので頑張ってください
- ・ 頑張ってください
- ・ 友達と短大生活を楽しみながら専門知識を身につけて頑張ってください。
- ・ 是非研究会活動に積極的になってください。名だけの研究会ではなく活動の充実した研究会をしてください。
- ・ 大変なこととかあると思うけど何事も楽しんで頑張ってください。
- ・ 授業や実習などに意欲的に取り組んでほしいです。
- ・ すべてのことが活かしていけるものになると思います。
- ・ 大学で学んだことは必ず将来に繋がると思うので、今できることを考えて実習や授業に取り組むことが大切だと思います。頑張ってください。

- ・ 実習で色々なことを学び実感することが多いと思います。また、大変なこともあったり、実際にやってみると違ったりこれがしたいなあとか思うこともあると思いますがその時は自分の気持ちに正直であってほしいと思います。
- ・ 大学でなにか、困っていたり悩んでいる時に、1人じゃどうしようもなくなったら、すぐに先生に頼ることが大事だと思います。あと、1人の先生だけではなく、色々な先生に話を聞くことが大事だと思います！先生たちはいつでも生徒の味方なので、頼ることをおすすめしますっ
- ・ 楽しいところです。頑張ってください。
- ・ 自分で意欲的に学べるといいと思います。頑張ってください
- ・ 頑張ってください
- ・ 将来選択頑張ってください。
- ・ 先生たちになんでも相談したり、友達を沢山作る！！
- ・ 実習は就職したいところをしていた方がいい気がする。
- ・ 就職したいところが大学で募集されていないなくても、ネットで探してみたらあったり、資料を大学に取り寄せたりできるので諦めないで見て欲しい。
- ・ がんばってください
- ・ 頑張ってください
- ・ 心配事があったら先生を頼るのがいいです！

専攻科初等教育専攻

- ・ 大変なことも沢山ありますが、全部後々自分のためになることばかりなので、沢山学んで吸収してください！
- ・ 勉強と遊びを上手く両立しながら、大学生活を楽しんでください。しっかり頑張れば希望する進路に迎えると思います。
- ・ 自分の夢に向かって突き進んで下さい！
- ・ マイスターや実習、論文等大変なことも多いかと思いますが、社会に出たとき大きな力になると思うので、目の前のことを全力で向かっていってください。